

上ハ一方ヲ放擲スヘキノ理ナケレハナリ又手數ノ事ヲ云ハ、現行法モ一石ヲ超ユヘカラストノ制限アルニアラスヤ既ニ此制限アル以上ハ此制限ヲ超ユルヤ否ヤノ検査ハ時々之ヲ爲サ、ルヘカラスト若シ之ヲ爲サスハ法律ノ明文ハ何ノ効ヲカ爲ス故ニ此附則ハ全ク本則ニ從屬シテ權衡ヲ保持スル者ナリ若シ此附則ナケレハ一石ヲ釀スノ資産アル人民ハ無稅ノ酒ヲ飲ムニ至リ有稅酒ヲ飲ム者ノ不幸ハ如何ソヤ元來自家用料ヲ釀ス徒ハ多ク士族ニアリ今全然自家用料ニ稅セサルトキハ獨リ士族ヲ保護シテ他ノ人民ヲ保護セサルニ似タリ又例セハ我邦產出ノ米額一年凡ソ三千五百萬石ヲ人口ニ分割スレハ乃チ一口一石トナル然ルニ其國稅及ヒ地方稅等ヲ合スレハ六千萬圓ニシテ此六千萬圓ハ即チ地稅ナリ地稅ハ是レ米稅

ナリ我酒モ亦米ト同ク必要關クヘカラサル者ニシテ米既ニ稅アリ酒豈稅ナカルヘケンヤ況ヤ營業者ニ重稅ヲ課スルニ於テヲヤ

○十九番補本  
正隆

本官ハ修正委員ノ一人ニシテ委員會ニ於テモ附則第

一條ヲ削除セント欲シタレトモ四人ト三人ノ少數ニテ企望ヲ達スル能ハサリシ然ルニ今幸ニ卅三番ノ修正說出タリ手ノ舞足ノ踏ムヲ知ラス欣然之ヲ贊成ス蓋シ本官ノ此第一條ヲ削ラント欲スルノ理由ハ二個アリ先ツ第一稅則上ヨリ論スルニ自家用料ニ稅スルノ理ナキ者トス何トナレハ利ヲ得ルカ爲メニ間接稅ヲ收ムルハ當然ナレトモ利ヲ得ルニアラスシテ全ク自用ニ供シ啻ニ然ルノミナラス自家用料中ニ在テ獨リ酒ニ課稅スルハ其當ヲ曉ル能ハス但シ此酒衛生ニ害アル等ノ事アラハ之ヲ検査シ而シテ害アラハ之ヲ禁止

スルモ手数料ヲ徴スルモ可ナリト雖モ唯保護ニモアラスシテ自家  
 用料ニ對シ酒ハ飲ムヘシ之ヲ飲マハ稅ヲ納ムヘシト云ハ、他ノ物  
 品何ソ別タンヤ第二發論者モ辨セシ如ク今回ノ重稅ハ容易ナラサ  
 ル事ナリ又始メテノ重稅ナレハ政府タル者用心セサルヘカラサル  
 ナリ已ムヲ得ス一千萬圓ヲ要スルニヨリ此布告ヲ發スルモ此布告  
 一發セハ人心必ス動搖セン然ルニ自家用料ニ課稅スルハ之ヲ放任  
 セハ其稅額僅ヤ十萬圓内外ナルモ增稅乃チ一千萬圓ノ點ヨリ起ル  
 紛議ヲ薄クセン爲メノ政略ニ外ナラサルヘシ然レトモ一千萬圓ノ  
 爲メニ起ル營業者ノ紛議ヲ薄クセンカ爲メニ戸々怨嗟ノ聲ヲ聞ク  
 ニ至ルノ政略ハ何ノ理由ナルヲ知ル能ハス此ノ如キ老婆心アラン  
 ヨリハ一刀兩斷シテ寧ロ營業者一方ニ向テ紛議アラシムルニ如カ

サルナリ軍實ヲ已ムヲ得サルニ備フルノ事實アリテ一千萬圓ヲ要  
 スルニアレハ前後左右ニ支障ナカラシコトヲ欲スト雖モ得ヘカラ  
 サルナリ故ニ營業者ノミニ止メテ自家用料ニ及ハサルヲ可トス十  
 萬圓ノ爲メニ戸々怨聲ヲ聞クハ實ニ政略ノ不當モ亦甚シト云フヘ  
 シ若シ夫レ自家用料ニ課稅ストセハ獨リ酒ノミニ止マラス味噌醬  
 油其他凡百ノ物品ニモ及ハサルヘカラス因テ姑ク舊慣ニヨルヲ可  
 トス

○卅四番<sup>三浦安</sup>

本官モ修正委員中ニ在テ自家用料ニ課稅スルヲ不可  
 トセシ論者ナリ今幸ニ削除ノ動議アリ本官ハ本條ハ滿天下ニ影響  
 スル少ナカラサルヲ信スルニヨリ之ヲ贊成ス抑原案ノ第一條アル  
 ハ其理由許多ナルヘキモ要スル所ハ平均主義ニ外ナラサルヘシ即

チ營業者ニ倍稅ヲ課スルニヨリ自家用料ニ稅ナキハ不可ナリトシ  
 名ハ鑑札料ナルモ其實之ニ課稅スルノ精神ナリ然レトモ課稅ノ原  
 理ヨリ論スレハ固ヨリ其當ヲ得ス蓋シ營業者ノ課稅アルハ其利ヲ  
 得ルカ爲メナリ然ルニ此營業者モ重稅ヲ課セラル、ニ會ハ、一時  
 ハ或ハ變動スヘキモ終ニ平均ヲ得ルニ至ルヤ必セリ何トナレハ十  
 三年ニ増稅以來ノ景況ヲ見ルニ一時稍變動セシ如キナルモ今日ニ  
 至テハ亦平均ヲ得而シテ唯其變動モ小營業家仆レテ大營業者存ス  
 ル等ニ止マレハナリ今日モ亦此増稅ニヨリ一時ノ變動ヲ起ストス  
 ルモ三四年ヲ經過セハ亦平均ニ得ヘキナリ又酒造營業ハ利益アリ  
 テ繁昌スル者ナルニヨリ舊幕政府ニ於テモ之レニ制限ヲ立タル位  
 ノ事ナレハ間接稅ヲ納ムルハ當然ナリ之ニ反シ自家用料ニ至テハ

山村等ハ之ヲ食料ニ代ヘ或ハ出入ノ者ヲシテ之ヲ飲マシメ其勞力  
 者ヲ慰優シ從テ益スル所アルナリ十三年ニ於テモ營業者ノ稅ヲ増  
 セシニヨリ自家用料ニ制限ヲ立テサレハ營業者其弊ヲ蒙ムルヘシ  
 トシテ現ニ一石ノ制限ヲ立テタリ其レ既ニ此制限アリ今夫レ營業  
 者ニ増稅四圓トセシハ恰モ十三年ト同一致ナリ故ニ此四圓モ營業  
 者ニ於テ敢テ非常ニ難義スルモノニアラス例セハ我輩ノ住家ニ家  
 屋稅アルハ土地ニ住スルノ義務上ヨリ然ルナリ然レトモ自家用料  
 ノ酒ニ課稅スル理由ト平均トハ甚タ異ナリ論者ハ單ニ營業者ニ重  
 稅ヲ課スルハ不可ナリト云フト雖モ其自家用料ヲ製スルノ徒ハ之  
 ヲ充分ニ見ルモ三十萬戸内外ナリト云ヘリ之ヲ一戸一圓ト概算ス  
 ルモ僅ニ三拾萬圓ナリ此少額ヲ得ンカ爲メニ自家用料即チ剩米ヲ

以テ製シタル酒ニ稅セントスルハ何ノ意ソヤ九番ハ自家用料ヲ造ル者ハ士族ニ多シト云ヘリ然レトモ其之ヲ造ルハ大士族ニアラサルヨリハ能ハサルナリ然ルニ既往ニ於テ造リシ此大士族モ今ハ亡シ農民輩ニシテ少々ノ増醸ヲナサントスルモ一石ニ超ユヘカラストノ制限アレハ之ヲ超ユレハ犯罪ノ裁制ニ逢フナリ若シ又自家用料一二萬石ヲ増スモ何ノ妨ケカアラン如何ニ軍實ヲ張ラサルヘカラストスルモ全國人心ニ影響ヲ生スルハ憂慮スヘキ所ナリ然ルニ營業者ニ重稅ヲ課スルニヨリ氣ノ毒ナリ又ハ平均ヲ得セシムルナリトノ婆心ヨリ大ニ人心ヲ動カスノ種子ヲ播スルハ本官モ最モ否トスル所ナリ蓋シ此ノ如キ新法ヲ布カハ人民ハ必ス感フヘシ夫ノ徵兵令ヲ布告サレシ際ニ血稅ノ文字ヲ誤認シテ血ヲ取ラル、トセ

シノ實跡アルニアラスヤ今日ハ此ノ如キ誤認ノ徒ハナカルヘキモ山村僻邑ニ在テハ猶愚民多シ而シテ自家用料ニ稅スルヲ聞カハ必ス生ヲ聊セサルニ至ラン事此ニ至ラハ獨リ二三萬戸ノ酒造家ノ驚駭ニ止マラサルヘシ若シ本官ヲシテ山村ノ民タラシムルモ決テ生ヲ聊セサルナリ論シテ此ニ至ラハ本案ハ實ニ國安妨害ノ種子ニ外ナラス之ニ加ルニ今日ハ各地ニ政黨起リテ政府ヲ責メ人民ヲ惑ハスノ時ナリ其課スヘカラサル性質ノ者ニ課稅セハ即チ狂人ニ刺刀ヲ藉スナリ國家ノ憂恐ヲク此ヨリ始マラン論者タトヘ本官ノ論ヲ評シテ一片ノ意想トスルモ本案ノ如キハ今日實施セサルモ肯テ差支アルコトナキモノナリ故ニ先ツ營業者ノ増稅ニ止メ二三年平均ヲ得ルノ景況ヲ見果シテ自家用料ヲ製スル多ヤニシテ營業者爲メ

ニ仆ル、ノ實況アルニ遭ハ、始メテ自家用料ヲ禁スルモ又ハ税スルモ可ナリトス此時ニ至ラハ云々ノ故ヲ以テ之ヲ禁シ之ヲ税ストノ理由ヲ具シ一般人民ニ知悉セシムヘシ然ラスシテ突然本案ノ如キヲ發シ再ヒ收拾スヘカラサル變動ヲ起サンコトハ憂慮ニ堪ヘス論者若シ本官ノ說ヲ意想上ヨリ發スルトセハ二三年ヲ待ツヘシ今ニシテ此法ヲ布クハ恐クハ時態ヲ知ルモノニアラサラン

○議長 本案ハ議論未タ盡キサレトモ時既ニ夜ニ入ラントスルニヨリ茲ニ閉會セン蓋シ本案ノ急施ヲ要スルハ言ヲ待タサレハ燈ヲ點スルモ二三讀會ヲ終局スヘキナレトモ本問題タル自家用料ニマテ税スレハ人心ヲ動カスト云ヒ營業自用共ニ税アルハ馬車挽車ト同一ナリト云フノ兩論ニ分岐シ其事極メテ重大ナリ勿論營業者ニ就

テ飲ム貧人ハ一石五六圓ノ税ヲ間接ニ納メ自家用料ヲ飲ムモノハ一錢ノ税ヲモ納メサルハ乃チ國民タルノ義務ヲ闕クニ相違ナシト雖モ亦之ニ鑑札料ヲ納メシムルハ人心ヲ動カス少ナラサルヘシ兩論共ニ未タ盡サ、レトモ今日ハ此ニ閉會シ明朝第九時ヨリ更ニ開會シテ第二讀會了ラハ直ニ第三讀會ニ移ルヘシ

○外一番渡邊 時猶四時ナレハ今日ニ議了センコトヲ望ム實ニ内閣ハ急施ヲ要スルノミナラス此案ハ牽連ノ事項多キニヨリ假令少時休憩アルモ今夕改メテ開會ヲ望ム

○議長 四時ニアラス既ニ五時ナリ又設令今夕開會スルモ議了スヘキヤ否ヲ知ルヘカラサルニヨリ寧ロ明日ニ延サハ議決ノ良結果ヲ得ヘシトス今日ハ既ニ散會ヲ告タリ

○外一番渡邊 各官既ニ退散セラレシ以上ハ請求スルモ無益ナレト

モ本官ハ敢テ夜陰ト雖モ厭ハサルナリ

○議長 敢テ夜陰ヲ厭フテ然ルニアラス決議ノ良結果ヲ得ンカ爲メ

ナリ散會スヘシ

午後第五時閉場

元老院會議筆記明治十五年十二月一日

禁傍聽

○第三百五十七號議案 酒造稅則改正追加ノ儀 第二讀會續十一月三日

議長 佐野 常民

出席議員

一番 神田 孝平

三番 長岡 護美

五番 鍋島 直大

六番 林 友幸

八番 伊集院兼寛

九番 渡邊 洪基

十番 柴原 和

- 十一番 津田 眞道
- 十三番 鍋島 直彬
- 十四番 河瀬 眞孝
- 十五番 伊丹 重賢
- 十九番 楠本 正隆
- 二十番 海江田信義
- 廿一番 箕作 麟祥
- 廿二番 榎村 正直
- 廿五番 津田 出
- 廿七番 黒田 清綱
- 廿九番 渡邊 清

- 三十番 野村 素介
- 卅一番 鍋島 幹
- 卅二番 河田 景與
- 卅三番 大給 恒
- 卅四番 三浦 安
- 卅六番 東久世通禧
- 内閣委員番外 参事院議員 渡邊 昇
- 同番外 参事院員外議官 補神鞭 知常

午前第九時四十五分開場

○議長 第三百五十七號議案第二讀會ノ續會ヲ開ク

○三番長岡 護美 本官ハ原案家ニシテ問題說ニ不同意ナリ 反對論者ノ說

ハ畢竟損益論ニ外ナラス即チ貳拾萬圓内外ノ金額ヲ徵收シテ一般人心ヲ損スルハ不可ナリト云フヲ以テ立論ノ根據トセリ本官ハ以爲ク軍實ヲ張ルノ止ムヲ得サルニ出ル本案ニシテ素ヨリ尋常ヲ以テ議スヘキニアラス苟クモ貳拾萬圓ノ少額ト雖モ徵スヘキハ之ヲ徵スヘシ況ンヤ軍實ヲ張ルニハ酒稅ノミヲ以テ其目的ヲ達スル能ハサルニ於テヲヤ且昨日來反對論者ハ附則中ノ文理ヲ誤解セリ其自家用料ニ稅ヲ徵スルハ不可ナリト云フト雖モ素ヨリ徵稅ニアラス乃チ鑑札料ナリ既ニ酒造家ニ免許稅アリ今此ト權衡ヲ保タシメシカ爲メニ八拾錢ノ鑑札料ヲ收ムルニ何ノ不可アルヘキヤ結局鑑札料モ稅ノ部分ナルヘキヤヲ知ラサレトモ酒造家ニハ造石稅アリテ自家用料ニハ造石稅ナシ之ヲ以テモ其權衡ヲ知ルニ足ラン然ル

ヲ一概ニ自家用料ニ鑑札料ヲ納メシムルハ人心ヲ損スルナリト云ハ、終ニ增稅徵收ノ精神ヲ失ヒ其目的ヲ達スル能ハサルヘシ況ヤ重稅ノ爲メニ小營業者ハ減スルヲヤ蓋シ小營業者減セハ國庫ノ收入從テ減セン是レ即チ自家用料ニ鑑札料ヲ納メシムル所以ナリ番外一番ヨリモ論セシ如ク苟モ自家用料ヲ釀ス者ハ芋酒ヲ造ル者等ハ之ヲ知ラサレトモ必ス八拾錢ヲ納ムル能ハサルコトナカルヘシ卅四番ハ法案上ノミノ權衡ニシテ實際上ノ權衡ニアラスト辨スルトモ鑑札料ハ酒稅ニアラス即チ免許ノ取締ナリ惟フニ反對論者ハ熱心應援ヲ募レリト聞クニヨリ終ニ本官等ノ說行ハルヘカヲサレトモ本官ハ天下ノ人望ヲ失フモ職掌上ヲ守ラント欲シテ此說アル所以ナリ



○十番柴原和

問題ハ昨日發議者ナル卅三番ヨリ正々堂々憂國ノ熱血ヲ澆キ滿場ヲシテ靜肅ナラシメ本官ノ如キハ流汗背ニ治キニ至リタルヲ以テ修正委員中ノ反對論者ナル四員モ定メテ感激反省スル所アルヘシト信シテ沈黙セシニ今日三番ノ如キハ猶卅三番ノ毛髮竦然タラシムルノ切論ニ悟ラスシテ反對ノ說アルハ實ニ解スル能ハス昨日來問題ノ贊成者ヨリモ辨シテ既ニ餘蘊ナシ本官ハ彼ノ十三年稅則改正ニ方リ自家用料ニ一石ノ制限ヲ立ルハ甚タ酷ナリト論セシモ不幸ニシテ敗北シタリ蓋シ自家用料ハ濁酒ニシテ寒村陋里ニ在テハ中人以下ノ用フル所ナリ然ルニ既ニ之ニ一石ノ制限ヲ立又更ニ課稅スルハ即チ酷ニ酷ヲ重ヌルモノニシテ人民惡感ヲ起シ竹槍席旗ニ訴フルニ至ルヤ亦言ヲ埃タサルヘシ反對論者ハ自家

用料ニ課稅スルハ營業者ヲ保護スルニアリト云ヒ軍實ヲ張ル爲メニハ少額ニテモ徵スルヲ得ヘキハ徵スヘシト云ヒ又全國七百萬戸ニ酒造米高五百萬石ヲ分賦スルトキハ一戸平均七斗餘トナルヲ以テ自家用料ノ一石ハ既ニ多額ナレハ之レニ課稅スルハ當然ナリト辨スレトモ此論旨ハ皆無効ナルヘシ本官ハ本則第四條二項ノ如クシハ營業者ヲ保護スルヲ得ヘキモ自家用料ニ課稅スルハ未タ以テ營業者ヲ保護スルニ足ラストス何トナレハ自家用料ハ濁酒ナリ其然ル所以ハ清酒ヲ造ラントスレハ器械ヲ要スル等ノ事アルカ爲メニ寧ロ營業者ニ就クノ廉ナルヲ以テナリ又濁酒ノ營業造石ハ十三年ニ三萬四千石ニシテ十四年ニ三萬七千八百十九石ノ少額ナリ僅ヤタル此少額ノ濁酒ナルニ今營業者ヲ保護セントシテ八拾錢ノ鑑

札料ヲ收メントスルモ何ノ功カ之アラシヤ又八拾錢ニテモ收メサルニ勝ルトシテ之ヲ收メントスルモ八拾錢ノ爲メニ全國人民ノ怨ヲ買フト買ハサルトニ於テハ其輕重ハ如何ソヤ必ス八拾錢ヲ宥恕シテ全國人民ノ怨ヲ買ハサルヲ重シトセン又元米五百萬石ノ營業酒ニ稅アルニヨリ自家用料ニ稅ナキハ不權衡ナルニ似タレトモ既ニ特例ヲ以テ一石以下ノ釀造ヲ許セシ以上ハ今ニ至テ鑑札料ヲ收ムルノ理ナシ若シ收ムヘシトセハ造石稅ヲ收ムヘキナリ昨日モ自家用料ノ酒ニ稅セハ味噌醬油皆然ラサルヘカラストノ論アリシ如ク不權衡ヨリ論到セハ煙草稅ノ如キハ如何スヘキヤ仄ニ聞ク煙草稅則ノ議案モ亦マサニ下付アラントスト此煙草ヤ田夫野人ハ自作自刻シテ之ヲ用フル者アリ故ニ自家用料ノ酒ニ課稅セントセハ田

夫野人ノ自作自刻シテ用フルモノモ亦稅セサルヲ得サラン豈ニ此ノ如クナルヘケンヤ抑モ本案タル本官等委員會議ニ於テ少數ヲ以テ終ニ削除スル能ハスシテ各位ニ報告シ各位モ亦之ヲ接收セラレシ際ハ其感觸モ或ハ深カラサリシモ卅三番ノ滿場ヲシテ靜肅ナラシメタル切論ニハ必ス感スル所アラシ議長モ昨日散會ニ際シ卅三番ノ熱心論ニ感スル所アリシニアラスヤ然ルヲ猶反對論者ノ未ダ悟ラサルハ解セサル所ナリ猶反對論アラハ本官ハ飽マテ之ニ抗シ若突撃セハ劍ヲ舞シテ戰ハント欲スルナリ三番ハ最後ニ應援ヲ募ルトノ語ヲ吐ケトモ本官ハ案中應援ノ文字ヲ見サルニヨリ是ハ駭スルニモ抗スルニモ及ハサルヲ以テ止ム

○十一番 津田眞道

本官ハ修正委員中ニ在テモ原案維持論者ニシテ即チ

勝利者ノ一人ナリ但シ勝利ニ誇張シテ安心スルニモアラサレトモ現問題ハ敢テ熱心論到スヘキ者ニアラス本案中ニ於テハ本則第三條ヲ主トシ附則第一條ヲ從トスル者ナリ然ルヲ反對論者ハ火ノ如ク論セリ本官ハ之ニ反シテ水ノ如シトス其第一條ヲ存スルトキハ怨ヲ民ニ買ヒ終ニ人心沸騰シテ收拾スヘカラサルニ至リ國家ノ爲メニ憂慮ニ堪ヘスト云フハ抑モ老婆心トヤ云ハン本官ハ之ヲ評シテ甚哉老妾心甚哉杞憂トス若シ第一條ヲ削ラサレハ政府瓦解スト云フカ如キハ恐ラク本心ヨリ出ルノ言ニアラスシテ是レ虚喝ナラシ虚喝ナラサレハ狼狽ナラン豈ニ此ノ如キ虚喝ニ由テ變説スルノ議官アラシヤ十番ハ卅三番ノ陳述ヲ聞テ反對論者モ倒矛降服スヘシト辨スレトモ本官ハ甚タ然ラサルナリ僅々タル八拾錢ヲ收入シ

其額又僅々貳拾萬圓内外ヲ得ルノ鑑札料ナレハ素ヨリ軍實ヲ張ルノ大援助ヲナスニアラス卽チ壹千萬圓中ノ一點ナルノミ誰カ此少額ニ熱心論到スル者アラシヤ收稅官吏ノ旅費日當等ヲ除去セハ餘ス所些少ナルヘシ又之カ爲メニ謀反ヲ企ル者アルモ二三十萬戶ノ謀反ナレハ巡查ヲ以テスルモ之ヲ鎮定スルヲ得ヘキナリ然ルヲ竹槍席旗ヲ恐ル、等事前即チ議事中ニ狼狽スルハ尙早シト云フヘシ蓋シ戰ハサルニ水鳥ノ立ヲ聞テ走リシノ類ニハアラサル乎未タ布告セサルニ先テ政府ハ瓦解スヘシト云フハ其何ノ言タルヲ解セス本官ハ之ニ反シ政府アルカ爲メニ本條ヲ存セントスルナリ何トナレハ時勢已ムヲ得サルヨリ營業者ニ重稅ヲ課シテ全國人民ニ間接稅ヲ納メシムルニアレハ自家用料ニ壹錢ノ稅ヲモ納メシメサルハ

條理ノ許サ、ル所ナレハナリ蓋シ政府ハ及フヘキ丈ケ平均公平ヲ  
旨トスル者ナレハ寸毫ノ不公平ハ時トシテ免カル、能ハサルモ其  
旨トスル平均公平ノ意ハ決テ失フヘキニアラス今營業者ニ重稅ヲ  
課シテ自家用料ニ課セサルトキハ公平ヲ失フナリ故ニ之カ鑑札料  
ヲ收メシム何ノ怨ム所カアラン蓋シ人民ノ政府ヲ怨ムルハ公平ヲ  
闕クニ由ル夫ノ公衙ノ裁判ニ於ケルモ判官或ハ原告ヲ護シ被告ヲ  
壓シテ法律ニヨラス隨意ノ判決ヲ下サハ人民ハ不平ヲ唱ヘテ控訴  
上告スヘシ然ラサレハ怨ヲ咎<sup>香</sup>マンノミ天下ノ事皆然リ一家ニ於テ  
家長ノ子弟雇人ヲ御スルモ亦然リ父母若シ兄ヲ愛シテ弟ヲ惡マハ  
家内必ス公平ヲ失フトシテ風波ヲ生セン政府人民ヲ處スルハ父母  
ノ子弟ニ於ケルト同ク彼我ノ別ナク公平ナラサルヘカラス然ルヲ

反對論者ハ本官等所稅ノ公平ニ從ヘハ人民離叛スト云ヘリ是レ虛  
喝ニアラサレハ狼狽ナリ立法官タル者豈此虛喝狼狽アルヘケンヤ  
獨リ立法官ノミナラス百官有司皆公平ヲ離ルヘキニアラサルニ反  
對論者ハ頻リニ不倫ノ說ヲ唱ヘテ以テ本官等ヲシテ變說セシメン  
ト試ミタリ本官ノ心ハ公平ニアラサレハ移ス能ハス要スルニ本官  
ハ反對論者ノ如ク熱心セサルハ少數ノ金額ナレハナリ然レトモ之  
ヲ存スヘシト論スルハ條理ノ存スル所ニ由テナリ公平ノ關スル所  
一家一國ヲ問ハス須臾モ離ルヘカラサル者ナリ

○廿九番 渡邊清

本官モ問題ニ不同意ナリ元來此案ノ精神ヲ討ヌルニ  
苟モ酒類ト命スル以上ハ課稅スルト云フニアレハ營業自由ヲ問ハ  
ス一般ニ一石五六圓ヲ課稅シテ可ナレトモ唯其然ラサルハ我慣習

アルニ由テナリ而シテ自家用料中儘或ハ清酒ニ變スル者アレトモ其跡營業者ト異ナルノミナラス大概ハ濁酒ナルニヨリ宥恕シテ鑑札料ヲ收メントスルナリ其鑑札料モ營業者ノ納ムル如キ一石四圓ニアラス僅ニ八拾錢ナリ然ラハ則チ何ヲカ怪ミ何ヲカ疑ヒ何ヲカ憂ヘンヤ但シ反對論者モ憂國ノ點ヨリ論到スト雖モ人各心アリ感スル所亦異ナリ政府タル者ハ原ヨリ公平ヲ尊マサルヘカラス今營業者ニ壹石四圓ノ稅ヲ課セハ自家用料モ亦四圓ヲ課シテ可ナルノ理ナリ若シ夫レ自家用料ハ舍テ問ハストセハ何故ニ營業者ニ四圓ノ稅ヲ課スヘキヤ本官地方官タルノ日ハ營業者ノ稅一石一圓二圓ナリシ當時ニ在テモ營業者ノ苦情ヲ訴フル所ヲ聽ケハ自家用料ヲ禁セサレハ營業稅ヲ納ムル能ハスト云ヘリ一石一二圓ノ當時ニ在

テスラ猶且然リ今四圓トナリシ以上ハ酒價益高キヲ加フルニヨリ民間ノ自家製ニ赴クハ必然ナリ然ルニ其公平主義ヲ外ニシ自家用料ヨリ鑑札料拾萬圓餘ヲ徵收シテ政府何ノ益スル所アルヘキヤト論スレトモ本官ハ此鑑札料ヲ收メサレハ營業者ハ自家用料ノ爲メニ壓倒セラレテ終ニ營業稅ノ數百萬圓ヲ失ヒ戸々濁酒ヲ醸スニ至ルヲ恐ル、ナリ事理此ニ至ルハ自然ノ理勢ニシテ營業者ノ減稅ヲ訴フルモ亦此ニアルハ地方實務ニ熟スルノ諸官ハ必ス知ル所ナラシ論者或ハ濁酒ニシテ衛生上ニ害ヲ與ヘハ檢査ヲナスノ事モアルヘシ云ヤト辨セリ本官ハ舍密家ニアラサルヲ以テ衛生上ノ害無害ハ之ヲ知ラサレトモ蓋シ清濁酒共ニ衛生上ニ害アルハ其アルコトルヲ含有スルノ度ニヨルヘシ然ルニ此濁酒タルヤ米未タ變化シ了

ラサル所ノ者ニシテ酸敗ノ氣早ク滓多キヨリ人身ヲ害スルナリ故ニ衛生上ヨリ之ヲ論スルモ滿天下皆濁酒トナラハ其害實ニ多カラシ反對論者ハ憂國ヲ名トシテ立論スレトモ其立論ハ悉ク不倫タルヲ免カレス抑モ本案ハ涙ヲ揮フテ議スル者ニシテ天皇陛下モ内閣ト共ニ已ムヲ得ス下付セラレ既ニ其主眼タル本則ヲ議了シ何ノ故從屬タル附則ヲ廢棄スト云フヤ附則ハ即チ本則ヲ補フ者ナリ本官ハ反對論者ノ岐路ニ向フテ喩ヤスルヲ怪ムナリ

○卅一番鍋島幹

本官ハ昨日問題ヲ賛成シ其理由ノ大要ヲ辨シテ止メリ今反對論ヲ聞クニ其要ハ自家用料ニ鑑札料ヲ收メサレハ營業者ノ稅ト權衡ヲ得スト云ヒ之ヲ收メサレハ營業者ノ稅數百萬圓ヲ減スルニ至ルヘシト云フニ歸セリ其所謂公平ヲ得ス權衡ヲ失フトハ

如何ナル事實ヲ云フヘキヤ營業者ハ間稅ニシテ自家用料ハ直稅ナリ間稅アルニヨリ直稅ナカルヘカラスト云フノ理ハナカルヘシ却テ自家用料ハ無稅ナリト云ハ、權衡ヲ得ヘキモ八拾錢ヲ收メテ權衡ヲ得ルト云フノ理アルヘケンヤ即チ自家用料ニハ一斗二斗三斗ヨリ始マリテ最上限一石ニ止マレリ然ルヲ最上限最下限ヲ間ハス同ク八拾錢ヲ收メントスルハ不公平ナラスヤ況ヤ直稅ヲ課スルト間稅ヲ課スルトハ其原理ヨリシテ違フ者ナルヲヤ然ルヲ最上限最下限ヲ間ハス一ニ八拾錢ヲ納メシムルハ權衡ヲ得ルニアラスシテ稍權衡ヲ得セシメント云フニ外ナラス蓋シ酒稅ノ課シ易ク徵シ易キハ其間稅ナルカ爲メナリ然ルヲ間直兩稅ヲ混同シテ權衡ヲ得ント欲スルハ却テ其反對ニ出テ、即チ一斗一石ノ最上下限ヲ間ハス

同ク八拾錢ヲ收ムルノ不公平アルヲ如何セン又自家用料ニ鑑札料ヲ收メサレハ營業稅ヲ減スヘシト云此論理タル如何ナル點ニアルヤ一石以下ニアラサレハ造ルヘカラサル規則ニシテ以上ヲ造ラハ本則ニ從フニアレハ八拾錢ノ鑑札料ナキモ營業者ノ爲メニ影響アルコトナシ故ニ自家用料ノ殖ルト殖サルトハ鑑札料ノ八拾錢ニアラスシテ一石以上ヲ造ラサル如クニ最密ノ取締ヲナス如何ニアルヘシ廿九番ハ地方ノ實況ヲ陳シテ心配シタレトモ其心配ハ不要ナラン山間ニハ一二斗ヲ造ル者アリ此徒ノ衣食住ハ見ルニ忍ヒサル狀情ナレトモ造ラサレハ今日ヲ過クル能ハサルニ由テ造ルナリ然ルニ此徒ニ向テ八拾錢ヲ收メヨト云ハ豈無情ノ事ナラスヤ土地各其情ヲ異ニスレハ強テ論スルニハアラサレトモ廿九番ノ論ハ却テ

反對ナルナカラシ乎要スルニ政治上ノ事ハ目的ヲ將來ニ定メ漸進シテ事宜ヲ斟酌シ數年ヲ期シテ達スルノ路ニ就カサルヘカラス維新以來急進ニ失スル等ノ勢ナキニハアラサレトモ今日ハ百事既ニ緒ニ就キタレハ將來ノ目的ヲ定メテ漸進スヘキナリ實ニ本案ハ已ムヲ得サルノ事情ヨリシテ去年來營業者ノ紛議ニモ關セス發布スルニアレハ自家用料ニ稅スルニ至テハ急進ナリト云ハサルヘカラス故ニ本條ハ削除スヘシ

○十三番 鍋島直彬

本官ハ問題ノ賛成者ナリ今日ニ至リ廿一番廿九番三番ノ駁說アリ一々之ニ對シテ答辨セント欲スレトモ其旨同一ナルヲ以テ合セテ之ヲ辨明スルアラントス先ツ反對論ノ主要ヲ摘メハ三番ハ徵スルヲ得ヘキハ之ヲ徵スヘシト云ヘリ惟フニ陸海軍ノ擴

張セサルヘカラサルハ當然ナレトモ人民ノ反動ニ關セス徴スルヲ得ヘキノ極點ニ達スルマテハ之ヲ徴スルモ可ナリト云ハ、其結果如何アルヘキヤ又取締ノ權衡論アレトモ本官ハ其要領ヲ得ス取締ハ現行法ニ一石ヲ超ユルヲ得ストアレハ八拾錢ヲ徴セサルモ取締ノ到ラサル理ナシ又公平ナル稅ヲ收ムルニハ公平ヲ以テスヘシト云ヘリ其所謂公平トハ茫漠タル文字ナリ自家用料ニ八拾錢ヲ徴シタリトテ營業者ノ四圓ニ對シテ何ノ公平ヲ保ツヘキヤ廿九番ハ酒ト命名スル者ハ悉ク課稅スルモ可ナレトモ山家村落ニ少量ヲ釀スノ徒ヲ宥恕スル爲メニ八拾錢ヲ課スルト云ヘリ既ニ營業者ト同一ノ稅ヲ課スヘカラサルヲ曉ル以上ハ營業者ト自家用料トノ間ニ權衡ナキノコトハ隱然意中ニ含蓄セリ蓋シ公平ハ素ヨリ欲望スル所

ナレトモ亦能ハサルコトアリテ各國ノ稅法ト雖モ平均ヲ失フノ事ナキヲ保スヘカラス又反對論者ノ所謂權衡ハ多少據ル所アリテ然リトスルモ僅々タル收額ノ爲メニ人心ヲ攪亂スルハ好マサル所ナリ且又僅々タル二三十萬戸ノ人民ニシテ不平ヲ鳴スカ如キハ何ノ憂フル所アラシヤト辨スレトモ其不平ハ獨リ自家用料ヲ製スル者ニ止マルヘキヤ全國人民ニ及フヘキヤ既ニ議場ニ於テスラ其不可ヲ感スル各位アルヲ見レハ滿天下決シテ自釀家ノミ不快ヲ感スルヲ期スヘキニアラサラン若シ之カ爲メニ内亂ノ緒ヲ開ク如クンハ外患ノ爲メニ收メタル鑑札料ハ内亂ヲ鎮壓スルノ用ニ供スルニ至ルヲ知ルヘカラス此ノ如クニシテ國家ノ平安ヲ保持スルヲ得ヘキヤ十一番ノ語弊ハ敢テ詰責スルニハアラサレトモ問題ヲ評シテ虛



喝ト云ヘリ此重大ナル議案ニ對シテ何人カ能ク虚喝ヲ吐ク者アラ  
 シヤ此ノ如キ諧謔ノ語ナカラシコトヲ望ム其他本則ヲ議了シタル  
 ニ附則ニ至テ何ノ爲メニ此感觸アルヘキヤト云ヘリ是則チ本則ハ  
 營業稅ヲ加重スル者ニシテ附則ハ從來納メサル者ヲシテ今新ニ納  
 メシメ即チ前者ハ納稅ノ性質アリテ後者ハ納稅ノ性質ナキ者ナレ  
 ハナリ要スルニ反對論者ノ根據ハ薄弱ト云フヘシ

○外一番昇渡邊

一體ノ論ヲ聽クニ精神ヲ吐露シテ其深切ナルニ感ス  
 レトモ唯憾ム其深切ノ大ナラサルヲ蓋シ大方ヲ見スシテ一方ヲ見  
 テ論スルト然ラサルトハ深切不深切憂國不憂國ノ分ル、所ナリ誠  
 意誠心論到スル此ノ如クナルハ何人モ同意スヘシト辨スル議官ア  
 レトモ哀シカラサルニ人ヲシテ哀マシムルコトハ能ハサルヘシ本

官本案ノ委員トナリテ議場ニ上リシ以來常ニ親密ナル某官アリ本  
 官ニ語テ云ク予ハ近日汝ノ面ノ憎ムヘキヲ覺フルナリト本官ハ職  
 掌ニ由リ條理ニ就キ此等ノ言モ亦念頭ニ留メサルナリ論者或ハ自  
 家用料ニ鑑札料ヲ收ムルハ内亂ノ基ナリト云ヒ奉勅ヲ以テ此案ヲ  
 公布スルハ容易ニアラスト辨スレトモ内亂如何奉勅如何ノ語ヲ爲  
 スコソ却テ容易ナラサルヘシ又間直稅ヲ平均スルコト能ハスト云  
 ヘリ其然ルカ故ニコソ營業者ハ酒造場一箇所毎ニ三拾圓造酒一石  
 ニ付四圓ノ巨額ヲ收メ自家用料ニハ鑑札料八拾錢ノ少額ヲ收ムル  
 ナリ又稅ノ權衡ヲ得ルハ難シト云フモ實ニ然リトス然レトモ權衡  
 ヲ欲シテ能ハサルハ已ムヲ得サレトモ及フヘクハ權衡ヲ保ツニ期  
 セサルヘカラサルナリ所謂猶訴無カラシメンカノ意ナレトモ訴ア

ル以上ハ裁判所ヲ置カサルヲ得サルト一般ナリ天下誰カ訴ヲ好ム者アラシヤ但其訴アルヲ如何セン又營業稅ハ從來既有ノ額ヲ加重スルニアレトモ自家用料ノ鑑札料ハ新規ナレハ廢棄スヘシト論セリ然レトモ營業稅ノ貳圓ハ既有ナルモ四圓ハ新規ナレハ彼此共ニ新規ナリ苟クモ彼ノ新規ヲ許シテ此新規ヲ拒ムノ謂レハ萬ナカルヘシ若シ夫レ自家用料ニ鑑札料ヲ收メハ政府ハ忽チ怨府トナリ内亂ヲ攪起スルニ至ルト云カ如キ其如何ハ今日ヨリト定スヘキニアラサレトモ本官ハ此鑑札料ヲ收メスンハ反ツテ政府ハ怨府トナルヘシト信ス何トナレハ全國中自家用料ヲ製スル二三十萬戸ハ率ネ資産アル者ナリ然ルヲ此資産アル者ニシテ無稅ノ自用酒ヲ飲ミ他ノ無數小民ニシテ自家用料ヲ製スル能ハサルノ徒ハ乃チ重稅ノ酒

ヲ飲ムヘシトスレハ政府怨府トナラサルヲ得シヤ又内亂ヲ起スヘシト云フモ政府タル者爲スヘキノ事ヲ爲シ課スヘキノ稅ヲ徵シテ内亂ヲ起サハ亦如何トモスル能ハス政府ハ唯條理ニ由テ慚ル所ナクンハ足レリ彼ノ國會開設請願ノ爲メニ太政官内ニ屠腹セントスルノ徒モアリタレトモ既ニ二十三年ニ至リ國會ヲ開クヘシトノ聖詔アル以上ハ亦如何トモスル能ハサルト一ナリ然ルニ某官ノ虛喝ト云シ語ヲ責ムルノ議官アリ本官ハ此虛喝ノ語ヲ責メンヨリハ寧ロ内亂ヲ起スナリ奉勅布告ヲ嫌フナリトノ語ヲ責メントスルナリ各位願クハ大處ニ着眼シテ議了センコトヲ望ム

○廿一番 箕作 麟祥 第二讀會ノ始メニ本案全部附託修正委員ヲ投票撰定セラル、ニ方リ本官ハ地方ノ實務ニ明カナヲスシテ卓上論家ニ均

キ者ナレハ頗ル惑フ所アリタレトモ幸ニ委員中地方實務ニ明カナ  
 ルノ諸官ニ就キ其實際ヲ聞クヲ得タルヲ以テ先ツ大體ヲ明了ニシ  
 即チ附則第一條ニモ削除論アリタレトモ然ルヘカラストシテ原案  
 ニ左袒セリ然ルニ原案家ハ愛國心ナシト云ヒ原案ヲ存スレハ政府  
 ハ顛覆スト云フ如キノ熱心論アリ今之ヲ抗辨スルモ終ニ不用ナル  
 ヲ知ラサレトモ亦一辨セサルヲ得ス蓋シ本官ノ問題ヲ不可トスル  
 ニ二個ノ理由アリ既ニ同論者ノ辨明ト重複ニ渉ルヲ保セサレトモ  
 本官ノ問題ヲ不可トスルノ一ハ即チ權衡ヲ失フト其二本則第三條  
 ノ目的ヲ達スル能ハサルヲ憂フルトニアルナリ惟ニ自家用料ヲ製  
 スル徒ハ極貧ニアラス勿論田舎人ハ假令貧ナルモ府下ノ人力車夫  
 等トハ異ナリト雖モ其自家用料五七斗ヲ製スルハ大抵中等ノ下下

等ノ上ノ人民ニアラサレハ能ハサルナリ因テ自家用料ヲ無稅ニス  
 ルトキハ營業酒ニ重稅ヲ課スルヲ以テ貧者ハ高價ノ酒ヲ飲ミ中等  
 以上ノ人民ハ無稅ノ自家ノ釀酒ヲ飲ムヘシト命令スルノ姿トナリ  
 極貧者ニシテ壹升三五拾錢ノ酒ヲ飲マサルヲ得サルニ至リ其不權  
 衡如何ソヤ但シ八拾錢ノ鑑札料ニシテ營業稅ト稍權衡ヲ得ルハ番  
 外一番ノ言ノ如シ又涙出テ、吳ニ女スル如キ不得已ノ法案ナレハ  
 八拾錢ノ鑑札料ヲ收メサレハ多々益自家用料ニ赴クハ既往ニ徵セ  
 サルモ明カナリ果シテ然ラハ消費者ハ限リアル者ナレハ營業者ハ  
 必ス造石ヲ減セン營業者ニシテ既ニ造石ヲ減セハ國庫ハ忽チ減ス  
 ヘキナリ蓋シ反對論者モ本官モ同ク想像論ニ外ナラサレトモ本官  
 ノ想像恐クハ中ラスト雖モ遠カラサルヘシ今ヤ壹千萬圓ヲ必要ト

スルニ營業者ノ造石減スルニ至ラハ軍艦ノ一二隻ヲ造ルニ支障アルヤ必セリ況ヤ鑑札料ノ貳拾萬圓ヲモ納メシメサルニ於テハ本則第三條ニ不得止領諾アリシ各位ノ目的ヲ達スル能ハサルニ於テヨヤ又況ヤ自家用料ヲ製スルヲ得ヘキ資産アル者ヲ保護シテ以テ鑑札料ヲ納メシメス而シテ資産ナクシテ營業者ニ就テ高價ノ稅酒ヲ飲ム貧民ヲ保護セサルノ理ナキヲヤ又發議者ハ原案ノ如クセハ朝夕吏人來テ厨房ノ奥隅ニ至ルマテ検査スルノ實アルヘシト云ヘリ此言實ニ解クヘカラス何トナレハ現行法既ニ一石以上ヲ造ルヲ得ストアル以上ハ果シテ此制限ヲ超エサルヤ否ヲ検査スルハ即チ今日實施スル所ニシテ何ソ之レト擇ハンヤ且附則全案ヲ削ルト云フニヨリ附陳セサルヘカラサルモノアリ抑モ本則ハ營業者ニ對スル

ノ條例ニシテ之ヲ犯スモノハ刑法ノ不論罪等ヲモ用ヒサルノ酷法アリ是レ即チ此收稅ノ目的ヲ達センカ爲メニ止ムヲ得ス設ケル所ナリ然ルニ附則ニ至リ第一條ハ姑ク之ヲ舍クモ第四五條ノ如キハ住居セル家ノ外ニ於テ製造スルト之ヲ賣買スルヲ禁スルノ事項ニシテ良シヤ鑑札料ナキモ必須緊要ノ條件ナリ若シ夫レ是等モ不用トセハ本則モ亦彼ノ如ク繁苛ニ涉ルヲ要セサルニアラスヤ或ハ又自家用料ニ八拾錢ノ鑑札料ヲ收メハ明日ニモ政府ハ顛覆スヘシトノ意ヲ以テ之ヲ痛論スルモ決テ此ノ如キ虞ナキナリ看ヨ夫ノ地租地方稅ノ如キハ八拾錢ノ鑑札料ニ比スレハ其輕重如何ソヤ既ニ此地租地方稅ノ重キニ就キ不平ヲ唱フルモノアルモ尙ホ未タ政府ハ顛覆ノ虞ナキニアラスヤ縱令自由黨ト稱スルモノ、如キ愚民ヲ煽

動スルモ政府ヲ顛覆スルニ至ラサルハ萬保証スル所ナリ更ニ國費ヲ要スルニ至ラハ醬油味噌若クハ自家用料ノ煙草ニ稅スルヲ知ルヘカラス何ソ八拾錢ノ鑑札料ヲ收ムルニ爲メニ政府ハ顛覆スヘシトノ婆心ヲ要センヤ

○六番<sup>林友</sup> 本官モ現問題ニ大不同意ナリ問題ノ發議者ハ自家用料ニ八拾錢ノ鑑札料ヲ收メハ竹槍席旗ヲ見ルヘシト論スレトモ豈八拾錢ノ鑑札料ヲ收メテ竹槍席旗ヲ見ルノ虞アルヘケンヤ若シ之ヲシテ無理ナラシメハ或ハ然ルヲ保セサレトモ彼此ノ權衡上ヨリ正サニ條理ノ許ス所ナリ又某官ハ卅三番ノ議論滿場ヲシテ靜肅ナラシメ且毛髮竦然タリト云ヘリ本官等ハ卅三番ノ議論ニ由テ靜肅ナルニアラス議場ノ靜肅ハ即チ規則ノ命スル所ナリトス要スルニ酒

ハ飲ムヘシ敢テ之ヲ禁スルニアラス但飲マハ稅ヲ納ムヘシトシテ之ヲ收ムルハ經國ノ費ニ充テンカ爲メノミ蓋シ政府タル者ハ全國ヲ達觀スヘクシテ一人ヲ見ルヘキ者ニアラサルナリ營業者ニ重稅ヲ課シ自家用料ニ八拾錢ヲ收ムルハ至當ノ事ナリ之ヲ不可ト云ハ、國家ハ何ヲ以テ立ツヘキヤ昨日來聞ク所ノ反對論ニ於テハ本官ハ一モ感スルコトナキノミナラス却テ不道理ノ論說ト思ヘリ豈毛髮竦然タリ等ノ感アラシヤ十一番モ辨スル如ク極貧民ハ自家用料ヲ造ル者ニアラスシテ必ス營業者ニ就ク者ナレハ此極貧民ニノミ重稅ノ酒ヲ飲マシムルノ理ハ萬アルヘカラス故ニ此極貧民ニ稅セシヨリハ寧ロ自家用料ヲ醸スヲ得ヘキ資産アル者ニ稅スルコソ理ノ當然ナラン

○十一番 津田眞道 反對論者ノ自家用料ノ酒ニ課税スルヲ不可ナリト云フハ實ニ思ハサルノ甚シキ者ナリ吾儂ハ自用ノ馬車人力車ニモ税アルニアラスヤ地方税トハ雖モ昨年ハ營業税ノ三倍ヲ課セラレタリ目前既ニ此實跡アルニ巧言以テ他ヲ瞞着セントスルハ何ソヤ歐洲各國ハ麵包ニ國税地方税ヲ課セリ彼ノ麵包ニ於ケルハ我米麥ニ於ケルカ如ク一日モ闕クヘカラサル生活品ナリ然ルモ猶國税地方税アルナリ或國ノ國會議員ハ此麵包税ヲ免除センコトヲ論シタリシニ反對論者ハ麵包ノ税ヲ免除スルトキハ貧民ハ一錢タモ政府ニ納ムルノ税ナキニヨリ然ル能ハスト駁撃セリト云其然リ下等社會ノ人民ハ其住ム家モ其踏ム地モ悉ク他人ノ有ナラサルナク唯日々麵包ヲ食フニ止マレリ而シテ我邦ノ如キハ戸々米ヲ炊クモ彼國ハ

上等社會ニアラサルヨリハ自家麵包ヲ製セサルニヨリ上等社會ハ却テ麵包税ヲ納メサルヤヲ知ラス意味既ニ此ノ如クナレハ自家用料ノ製酒ニ課税スヘカラサル原則ナキノミナラス之ニ課税スルハ公平ナリトス

○一番 神田孝平 反對論者ノ政府ヲ怨ムヘシ一揆起ルヘシ政略ハ漸進ヲ尊ムト云フハ本則第三條ニ在テ云フヘキノ言タリ故ニ本則第三條ニ在テ此言ヲ發セハ本官モ或ハ左袒スルヲ知ルヘカラサレトモ今ニシテ之ヲ云フハ頗ル其本末ヲ過マルモノ、如シ全體營業造石税貳圓ヲ四圓ニ増セシハ急進ナリ而シテ此税ハ間税ナレハ營業者之ヲ納メスシテ需求者之ヲ納ムルナリ此需求者ハ多數ノ貧民ニシテ即チ車夫アリ擔夫アリ馬夫アリ此徒終日勞動シテ日暮一杯ノ濁酒

ヲ以テ其辛苦ヲ慰スルハ則チ四圓ノ稅ヲ負擔スルモノナリ然ルニ  
 是等ノ貧民ニ比スレハ自家用料ヲ釀スモノハ多少資産ヲ有スル者  
 ナリ而シテ彼ハ四圓此ハ八拾錢トセハ恰モ五分一ノ輕重アリ啻ニ  
 然ルノミナラス内閣委員ノ調査ニヨレハ營業者ハ一錢ヲ稅スレハ  
 二錢ヲ上ルノ實アリト云ヘリ然ラハ則チ今四圓ヲ稅スレハ八圓ニ  
 上ルモ亦知ルヘカラス果シテ然ラハ極貧民ハ八圓ノ稅ヲ納メテ酒  
 ヲ飲ムニ至ルヘシ豈苛ナリト云ハサルヘケンヤ故ニ若シ一揆ヲ起  
 ス等ノ事アラハ則チ此等ノ貧民率先シテ暴舉スヘキヤ必セリ何ト  
 ナレハ最モ多人數ニシテ最貧ナル者ニ酷稅ヲ課スレハナリ是等ノ  
 理由ナルヲ以テ反對論者若シ本則第三條ニ就テ之ヲ論セハ或ハ議  
 場ヲ動カスヤヲ知ラサレトモ該條ハ一論ナク唯已ムヲ得サルナリ

トシテ經過シ今ニシテ財産アル者ニ對シ財産ナキ者即チ貧者ヨリ  
 モ十分一ノ稅ヲ徵スルヲ以テ政府ヲ怨ムヘシ等ノ言ヲ爲スハ奇怪  
 ノ說ト云ハサルヘカラス更ニ進テ之ヲ論スレハ一揆ノ起ルヤ其目  
 的トスル所若クハ其着手スル所ハ必ス造酒家ヲ毀壞シ富人ヲ毆打  
 スルニアルモ若シ自家用料ニ八拾錢ノ鑑札料ヲモ收メスシテ無稅  
 ノ酒ヲ飲マハ一揆ハ此點ニ怨ヲ發シ敢テ酒造家ヲ問ハス唯自釀家  
 ノミヲ毀壞スルモ料ルヘカラス然レハ則チ今日八拾錢ヲ納ムルハ  
 他日身家ノ保護ヲ謀ルニアリト云フモ不可ナキカ如シ要スルニ本  
 則第三條既ニ議了シタル以上ハ本條更ニ云フヘキ者ナシトス

○十番柴原和

反對論者ハ一揆起ルヘシ等ノ言ヲ以テ駁撃ヲ爲セトモ  
 卅三番ハ反動ヲ起スナカラシコトヲ保セスト云ヒシノミ敢テ一揆

起ルヘシト云ヒシニアラス又貧民ハ酒ヲ造ル者ニアラスト辨スレトモ自家用料ハ元ト濁酒ナルカ故ニ北越地方ニ在テハ五合ノ米アレハ三合ハ濁酒ヲ醸スカ如キ實況アリ所謂田夫ノ一畝ノ地隅ニ自用ノ煙草ヲ作ルト一般ナリ故ニ若シ自家用料ノ酒ニ稅セントセハ自家用料ノ煙草モ亦然ラサルヲ得サラン又自家用料ニ稅ナキトキハ營業稅ト平均ヲ得スト辨スレトモ營業ニ稅アルハ利ヲ得ルカ爲メニシテ自家用料ニ稅ナキハ自用ニ止マルカ爲メナリ十一番ハ自用ノ馬車人力車ニ稅アルノ例ヲ引ケリ是レ老練家ノ說ニ似サル者ト謂フヘシ蓋シ車ニ稅アルハ公共ノ道路ヲ害スルカ爲メナリ之ニ反シテ自製ノ酒ヲ飲マンニ隣人素ヨリ容喙スヘキノ理ナカルヘシ又外國ニ麵包稅アルニヨリ我自家用料ニモ稅スルノ道理アルヲ辨

スレトモ外國ノ例長アリ短アリ必ス採ルヘキニアラサルヘシ我地租ハ米麥ヲ根據トシテ百分ノ二分五厘ヲ上納セリ是レ地ニ租アルハ米麥ニ稅スルト同一ナリ然ルヲ外國ノ例ヲ引テ自家用料ノ酒ニ稅スヘシト云フハ解スヘカラサル說ナリ各位果シテ自用ノ車ト自用ノ酒トヲ同論理ナリトスヘキヤ智者ヲ待スシテ知ルヘキナリ又父母ノ子ニ於ル偏愛スル所ナカルヘシト云ヘリ本官ハ自家用料ニ八拾錢ヲ收ムルハ偏惡ナリトス何トナレハ彼ハ利ヲ得ルニヨリテ稅アリ此ハ利ヲ得サルニヨリテ稅ナキニ同一ニ稅ヲ課セントスルハ恰モ兄ヲ惡ムカ爲メニ弟ニ及フ者ニシテ反テ不公平ナレハナリ又憂國ノ赤心ヨリ一方ハ反動力ヲ起スヘシト云ヒ一方ハ然ラスト云フハ素ヨリ想像論ナレトモ其反動力ヲ起スヲ憂ヘテ論到スルヲ



憂國ノ赤心尤モ切ナル者トスヘキナリ

○十五番 伊丹重賢

本官ハ問題ヲ賛成シ屢發言ノ機ヲ失シタレトモ亦其

云ハント欲スル點ハ各位ニ於テ概子代辨スル所トナリシ抑モ増稅  
ハ本官ノ最モ好マサル所ナレトモ國安保護ノ爲メニ増スヘキノ道  
理アリテ之ヲ増スニアレハ即チ本則ニ同意セリ然レトモ今本條ノ  
如キハ彼ニ反シ國安保護ノ爲メ涙出テ之ヲ削ラント欲ス蓋シ本官  
ノ本條ニ不同意ナルハ一ニ人心ニ感スル所深重ナルヲ憂テナリ其  
人心ニ感スル所ハ營業セサル者ニ營業類似ノ稅ヲ課スルノ謂レナ  
キヲ以テナリ反對論者ノ自家用料ヲ製スルモノハ下等ノ民家ニア  
ラスト云フハ迂論タルヲ免カレス何トナレハ一石以上ノ數ニ至ラ  
ハ或ハ大農ナルヘキモ今一石ハ之ヲ許スモ必スシモ一石ヲ造ルニ

ハアラス即チ一斗二斗ノモノモアルヘケレハナリ且其之ヲ造ルヤ  
固ヨリ榮利ノ爲メニアラス是レ性命ヲ保ツヘキ衣食若クハ藥餌ト  
一般ノ買アル者ナリ豈之ヲ納メシムルハ無情ナルニアラスヤ又苟  
モ八拾錢ヲ納メシムルトスル以上ハ脱漏ナク之ヲ徵收セサルヘカ  
ラス且多數ノ造石ヲ爲ス營業者スラ隱匿スルノ實アレハ自家用料  
ノ二三升ヲ造ル徒ハ必ス罪ヲ犯スコト多ク爲メニ告訴告發ノ費用  
モ多額ニ上ルヘシ要スルニ酒價一二錢ノ騰貴ヨリシテ直ニ自家用  
料ヲ増スニモアラサルヘク營業者モ亦許多ノ害ヲ蒙ムルノ事ナカ  
ルヘキニヨリ一石以下ノ自家用料ハ現行法ニ由ルヲ可トス況ヤ其  
金額モ貳拾萬圓内外ノ少數ナレハ此少數ノ爲メニ怨ヲ人民ニ買フ  
ハ政府ノ得策ニアラサルヲヤ

○卅四番<sup>三浦安</sup>

自己ノ意ヲ貫カンカ爲メニ極點ニ走リテ論到セハ際限ナカルヘキニヨリ本官ハ本源ニ反リテ一辨セン大體想像引証ノ分ル、所以ハ營業者ニ増税スルニヨリ自家用料ニモ税セサルヘカラス自家用料ヲ造ル徒ハ極貧ナラサルニ之ニ税ナキハ不公平ナリト云フニアリ而シテ三番ハ亦徵税ノ一方ヨリ論スレトモ未タ共ニ問題ヲ破ルニ足ラサルナリ本官ノ問題ヲ賛成スルノ大要ハ慣習上未タ曾テ税セサル自家用料ニ課税スルハ不可ナリトスルニアリ夫ノ十三年營業者ニ倍税セシ時モ唯一石ニ超ユヘカラストノ制限ヲ立テタルノミニシテ之ニ税セサリシハ慣習ニ由テナリ然ルニ今營業者ノ税ヲ増セシニヨリ自家用料ニモ八拾錢ヲ賦課スルハ特リ從來ノ慣例ヲ破リ徒ラニ煩雜ヲ増スノミナラス人民ヲシテ政府ハ既

ニ自家用料ノ酒ニモ課税セリ後來如何ナル物品ニ課税スルヤ期スヘカラストノ惡感觸ヲ生セシムルヤ知ルヘシ此感觸一回心胸ニ動クトキハ縱令竹槍席旗ヲ今日ニ見サルモ人民タル者ハ益、政府ヲ怨ンテ安業ノ地ナカルヘシ又軍實ヲ備フル爲メノ課税タルハ公然之ヲ布告セサルニヨリ人民ヲシテ此已ムヲ得サルノ理由ヲ知ラシムル能ハス故ニ必ス漏洩スル所多カラシ大體ノ利害既ニ此ノ如シ況ヤ其得ル所僅々貳拾萬圓ニ過キササルヲヤ良シヤ又營業税ヲ増スニヨリ自家用料ニモ赴クトスルモ恐クハ其額十萬石ニハ過キササルヘシ然ラハ則チ此第一條ヲ存スルノ利ハ特ニ營業者ニ對シテ權衡ヲ得セシムルニ止マリ其害ニ至テハ軍實ヲ備フルヲ名トシ將來如何ナル課税ニ逢フヤ知ルヘカラストノ惡感觸ヲ起サシムル者ナリ人

心浮薄ノ今日ニ方リテハ深ク始メヲ謹マサルヘカラス十一番ハ外國ノ例ヲ引証セリ然レトモ麵包ニ課税スルハ各國皆然リト云フニモアラサルヘシ其食料ナル麵包ニ課税スルハ蓋シ彼ノ慣習ニ由テ然ルナリ我國若シ米屋ニ重税ヲ課セハ人心忽チ沸騰シテ亂ヲ起スヘシ是レ課税ノ慣習ナキニヨリテナリ聞ク英國ハ近年自家用料ノ酒ニ課税スト既ニ麵包ニ課税セハ自家用料ノ酒ニ課税スヘキハ當然ナルニ似タルモ其從前之ナカリシハ亦慣習ノ然ラシムル所ナラン抑モ我國古來ヨリ自家用料ノ酒ニ課税スルノ慣習ナシ故ニ維新後舊來ノ無税ヲ有税ニシ有税ヲ無税ニスル等ノ事アリシモ是トテモ成ルヘク慣習ヲ破ラサルヲ主眼トセリ其既ニ此ノ如クナルニ今俄ニ自家用料ニ課税セハ人心ヲ傷フニ至ルハ視易キ理ナリ況ンヤ徵

收スルモ大利ナク又慣習ヲ破リ之ヲ徵スルハ漸進主義ニモ反スル於テヲ唯少シク慮ル所アルハ營業者ニ氣ノ毒ナリト云フノ一點ノミ要スルニ今ヤ民ヲシテ知ラシムルニ至リタルモ邊鄙ニ至テハ猶共ニ語ルヘキ者少キノミナラス此税則ヲ解得スル者ハ實ニ僅少ノ人員ナリトス必ス削除セサルヘカラス

○議長 討議未タ盡キサレトモ午餐ノ爲メ一旦散會セン  
午後零時三十分閉場

午後第一時三十分開場

○議長 午前ノ續會ヲ開ク蓋シ本條ハ其關係スル所頗ル重大ナルニヨリ反覆審議スルハ素ヨリ當然ナレトモ一意自己ノ所見ヲ張ラン

トセハ或ハ言冗贅ニ渉ルアルヲ免ルヘカラス此ノ如クンハ議場ノ  
 整頓ヲ妨クルヲ以テ各位此ニ注意シテ其重複ヲ避ケ務メテ要領ヲ  
 辨センコトヲ望ム

○九番 渡邊 洪基 本案鑑札料トアルモ亦是レ税タルニ相違ナシ然レトモ  
 之ヲ營業税ニ比スレハ實ニ五分一ノ輕税タリ反對論者ハ僅ニ八拾  
 錢ヲ收ムルモ検査等ノ手數アルカ爲メニ得失相償ハスシテ徒ニ民  
 怨ヲ買フノ具タルニ過スト辨スレトモ既ニ一石ヲ超ユヘカラスト  
 ノ制限アル以上ハ今日モ尚ホ検査ノ手數ト費用ハ免ルヘキニアラ  
 ス況ヤ今營業者ニ重税ヲ課スル上ハ益ス以テ自家用料ノ検査ヲ密  
 ニセサルヘカラサルヲヤ今若シ八拾錢ノ鑑札料スラ收メサルトキ  
 ハ其現行法ニ由リ検査スルノ費用ハ何ニ由テ之ヲ辨セントスルヤ

故ニ論者ノ言ノ如クセハ其結果ハ營業者ニ取テ自家用料ヲ保護ス  
 ルノ實トナルナリ明治四年ノ法律ニモ酒造取締ノ費用ハ之ヲ外ニ  
 求メスシテ即チ酒ノ賣高百分ノ二分五厘仰クコト、セリ今八拾錢  
 ノ如キハ之ヲ國庫ニ收メテ得ナシトスルモ其失ハ之ヲ償ハサルヘ  
 カラス平均論ノ外猶此理由アルニヨリ本官ハ切ニ本案ヲ維持スル  
 ナリ

○十一番 津田 眞道 本官ハ議長ノ訓令ニ從ヒ勉メテ重複ヲ避ケ聊前陳ノ  
 遺漏ヲ補ハントス反對論者ノ說ニ云ク新規ヲ嫌フナリ曰ク百事慣  
 習ニ由ルヘシト本官モ及フヘキハ慣習ニ由ルノ論者ナレトモ本條  
 ニ對シテ新規ヲ嫌フハ不同意ナリ大約民法ニ掲グル者ハ慣行ニヨ  
 ルハ當然ナレトモ天下ノ事ハ開化ノ進度ト外來ノ刺激トニ逢ヒ革

新ヲ好マサルモ止ムヲ得ス舊慣ヲ改メサルヘカラサル者ナリ例ヘ  
 ハ夏ノ綿衣ヲ着クル能ハスシテ葛衣ニ更フルハ空氣温熱スルノ刺  
 激アルカ爲メナリ行政立法皆然リ王政維新藩ヲ廢シ縣ヲ置キ士ノ  
 常職ヲ解テ徵兵令ヲ布キシモ外來ノ刺激ニ逢ヒ舊慣ニ安スル能ハ  
 サルニ由テナリ今日酒類ニ重稅ヲ課スルモ各國對峙ニ應セサルヘ  
 カラサルノ刺激アルニヨリ多少人民ノ怨苦ヲ招クモ已ムヲ得スシ  
 テ此ニ至リ各位モ亦此外來ノ刺激ニ感シテ同意セシナリ然ラハ即  
 チ本則ノ從タル附則モ亦前者ノ刺激ニ追隨スル者ナレハ素ヨリ舊  
 慣ヲ守テ因循スル能ハサルナリ理論實際共ニ然ラサルヲ得ストス  
 又縱令檢査ノ費用即チ檢査官ノ旅費日當等拾萬圓ノ上ヲ費ストス  
 ルモ貳拾萬圓ヲ以テ之ヲ支辨シ彼營業者ヨリ收メ得タル者ニ仰カ

サルヲ理ノ當然トスルナリ各位ノ賢明此理ヲ見ルニ暗カラサルヘ  
 キヲ信ス

○外一番渡邊

論者ノ僅々タル貳拾萬圓ヲ以テ人心ヲ忌マシムルヲ  
 不可ナリト云フハ徒ニ一端ヲ見タルノ局促論ト云フヘシ蓋シ自家  
 用料増殖スレハ營業者ノ販路ヲ狹塞シ販路狹塞スレハ營業者減少  
 ス營業者減少スレハ收稅ヲ如何スヘキヤ故ニ鑑札料ノ徵收ハ僅々  
 貳拾萬圓ニ止マレハ之ヲ以テ大目的ヲ達セントスルニハアラサレ  
 トモ之ヲ忽ニスレハ販路ヲ狹塞シテ營業稅ノ減少スルヲ如何セン  
 又慣習ニ從ヒ漸進ノ主義ヲ執ルヘシト云フテ事物皆慣習ニ從ハン  
 トセハ世運進歩ノ期ナカルヘシ新ニスヘキハ之ヲ新ニスルコソ時  
 勢ノ務ナラン自家用料ニ課稅スヘカラスト云フモ米國ノ例ヲ見ハ

倍ル所アラシ若シ又自家用料ニ課税スルヲ不可トセハ一石ヲ超ニ  
 ヘカラストノ制限ハ何ノ爲メニ之ヲ立テンヤ自作ノ米ヲ以テ自用  
 ノ酒ヲ醸スニ政府何ノ關涉スル所アルヘキヤ既ニ此制限アルハ恰  
 モ鑑札料ヲ徴スルト同一事ナリ且ヤ自用ノ物品ニ課税スヘカラス  
 ト云ハ、何ニ由テ家屋税アルヘキヤ外國ニモ日用ノ金銀時計及金  
 銀器具ニ課税スル以上ハ自家用料ノ酒ニ課税スヘカラスルノ理ナ  
 シ本官ハ切ニ論者ノ貳拾萬圓ヲ徴スルハ營業税ヲ減少セシメサル  
 ノ手段タルコトニ着目セサルヲ憾ム

○神外二番知常 既ニ決議ニ近キヲ覺ルニヨリ一言セントス當初問題  
 ノ起ルヤ議長ハ現問題可決セハ附則全篇モ隨テ削除スト宣告セラ  
 レタルカ如シ果シテ然ラハ甚タ遺憾アリ蓋シ第一條ハ鑑札料ノコ

トナレトモ第三條以下ハ自家用料ニ關スル制限及罰則ナリ各位モ  
 論スル如ク營業税増加スレハ自家用料ニ赴クハ必然ナレハ或ハ一  
 石ノ制限ヲ超ヘ或ハ名ヲ藉テ販賣スルヲ知ラサレハ第三條以下ヲ  
 全削スルトキハ一石ノ制限ハ有レトモ無キカ如キノ境遇ニ至ルヲ  
 期スヘカラス故ニ第一條ハ第一條ノ決議ニ止メ以下逐條決議ナラ  
 シコトヲ望ム内閣モ本案ノ非常ニ至急ヲ要スルノ理由ハ議長ノ之  
 ヲ宣告シ番外一番モ陳述セシ如ク且其理由モ既ニ遺ス所ナキニ似  
 タレトモ本員モ亦職務ニヨリ論中多少重複アルヲ知ラサレトモ更  
 ニ陳述スル所アラントス抑モ削除論ハ卅三番卅一番十九番等ヨリ  
 憂國ノ至誠ヲ推シテ國家ノ危急存亡ニ關スル如ク論到シ小官モ沈  
 黙靜肅シテ敬聽セリ問題ノ反對者モ亦至誠ヲ以テ之ニ應シ憂國ノ

情ニ至テハ兩論者共ニ優劣アルコトナシ既ニ昨日來反覆討論アリ  
 タレハ論點一緒ニ就クヘキノ理ナレトモ未タ以テ此ニ至ラサルハ  
 課スヘカラサル八拾錢ヲ課スルハ不可ナリ慣習ニ反ケリ奉勅布告  
 ヲ嫌フトノ點ニアルナリ目下議場ヲ見ルニ此條ニ關係アル本則第  
 三條ヲ議スルノ席ニ列ナラサルノ諸公アリ勿論列席セサルモ敢テ  
 輕々看過セラレサルヘシト雖モ自身一己ノ思想ト議場ニ上テ交互  
 討論スルトハ大ニ其觀想ヲ異ニスル者ナリ小官モ本則第三條ハ必  
 ス大議論アルヘシト豫想セシニ各位ノ賢明ナル小官ノ豫想ニ違ヒ  
 已ムヲ得サルヲ知了シタルカ爲メニ輕々可決セリ然レハ則チ本條  
 ハ各位ノ腹案既ニ定マリシナラント信セシニ紛議兩日ニ渉ルハ甚  
 タ疑フ所ナリ蓋シ奉勅ヲ以テ自家用料ニ課税スルニ方リ人情ノ向

背如何ニ至テハ議官タル者ノ深察スルハ必要ナルヘキモ如何セン  
 此ノ如キ布告モ時ニ應シ堂々勅旨ヲ以テ發布セラレサルヲ得サル  
 ナリ彼印税規則ノ如キ貧民ノ物品ヲ書入質入スル等ニ用フル者ナ  
 レハ此書入質入ニハ利足アルノミナラス着タル衣ヲ脱シテ質入ス  
 ルニアリテ利上ニ利ヲ拂フノ印税規則ハ實ニ愍然ニ堪ヘサレトモ  
 猶奉勅布告セリ元ヨリ此ノ如キ規則ハ其少ナカラシコトヲ欲スレ  
 トモ亦止ムヲ得サルコトナリ自家用料ノ酒ニモ其課スヘキ道理ア  
 ル以上ハ已ムヲ得ス勅諭ヲ以テ布告スルニ在レハ之ヲアキラムル  
 ニ如カス又公平如何ノ議アリシ如ク一步ヲ進メテ之ヲ論スレハ今  
 日營業者ノ彼是苦情ヲ唱ヘテ嘆願スルハ現行貳圓ノ税ニ對シテナ  
 リ但シ此ノ如ク嗽ヤスルモ其嗽ヤハ營業者ニ止マリテ需求者ニ及

ハス然レトモ之ヲ四圓ニ増ストキハ米價賤廉ノ地ニ在テハ金利等ヲ合算スレハ米一石ニ均キ稅トナルナリ而シテ自家用料ヲ釀ス能ハサルモノハ皆此米ニ均シキ酒ヲ飲マサルヲ得サルナリ因テ營業者ハ需求者ニ對シテ云ハン予等ハ間接稅ニ納メテ營業スルニヨリ素ヨリ損得ナケレトモ政府ハ何ノ爲メニ自家用料ヲ造ル徒ニ稅セスシテ營業者ニ就テ飲用スル公等ニ重稅ヲ課スルノ不公平ナリヤ公等ノ重キ間稅ヲ納ムルヲ見ルニ忍ヒサルニヨリ公等ノ爲メニ酒稅減輕ヲ政府ニ請ハントスト若シ夫レ貧賤ナル需求者ニシテ此言ヲ聞ケハ必ス之ニ惑フテ一致雷同スヘキナリ故ニ附則第一條ヲ存スルモ其鑑札料ヲ納ムルヲ欲セサル徒ノ唯從來自家用料ニ納稅ノ慣習アラサリシヲ名トシテ苦情ヲ唱フルニ止マリ而シテ其人員ハ

僅ニ二三萬戸内外ニ出ス之ヲ營業者ノ五百萬石ニ就テ需求スル者ノ不平ヲ唱フルニ比スレハ何レヲ重シトスヘキヤ必スヤ少數人員ノ不平ヲ輕シトセン蓋シ此少數人員ト雖モ不平ヲ唱フルハ素ヨリ好マサル所ナレトモ固ヨリ條理ニ由テ課稅スルニアレハ此不平ヲ爲スモ亦已ムヲ得サルナリ又姑ク二三年ヲ待チ自家用料ニ赴クノ多數ナルヲ見テ始メテ處分法ヲ講スヘシトノ論アレトモ重稅ノ爲メニ自家用料ニ赴クハ當然ナレハ故ヲニ二三年ヲ待テ處分法ヲ布クトキハ彼將タ云ハン營業造石四圓ニ増セシ際ニモ課稅セサルニ今之ヲ爲スハ不當ナリト而シテ此重稅ノ爲メニ始メテ自家用料ニ赴キ稍其釀法ヲ習熟シタル後ノ事ナレハ論者ノ意ハ或ハ不平ヲ鳴ス者ヲ増殖シテ後課稅スヘシト云フニ同シキナリ抑モ八拾錢ノ



字アルカ爲メニ之ヲ嫌フヘキモ八拾錢ハ敢テ聚斂ニアラスシテ即チ其營業者ニ重稅ヲ課スルニヨリ其收稅ノ減センコトヲ憂フル爲メナリ若シ增稅ヲ嫌ハ、本則第三條ニ發スヘキナリ又檢査ノ費用ヲ償フノ効能如何ハ之ヲ措クモ民間ノ大苦情ヲ防カンカ爲メニ外ナラサレハ敢テ鑑札料ヨリ收得スルノ金額ヲ目的トスルニアラス番外一番モ米國酒稅ノ言ヲ發セリ實ニ米國ノ如キハ酒ト命名スル者ハ必ス之ニ課稅セリ要スルニ自家用料ニ課稅セントスルハ營業者ニ重稅ヲ課スルニ由テ多數ヲ保護セシカ爲メナリ

○廿一番築作  
麟祥 議場ノ論點特リ鑑札料八拾錢ヲ納ムルノ可否ニ集マリテ其他ヲ顧ミサルカ如シ蓋シ第一條ハ鑑札料ヲ精神トスルモ「自家用料ノ酒類ヲ製造スル者ハ管廳ヘ届出云々」トアレハ其要ハ亦獨

リ鑑札料如何ニ止マラサルナリ現行法ハ一石ヲ超ユヘカラストノミアリテ届出ノ事ナシ故ニ實際ノ處分如何ヲ見ルニ十三年九月大藏省達酒造稅則取扱心得書第四十項ニ稅則附則ニ據リ酒類一箇年一石以上ヲ製造スル者ハ其旨願出サセ免許鑑札ヲ下付シ及ヒ造酒檢査ノ上造石稅ヲ徵收スヘキハ勿論其一石以下ヲ製造スル者ト雖モ其酒類ノ種目并造石共届出サセ實際不取締無之様取計フヘシトアルノ一項ニ準依シテ之ヲ處分セシモノナリ然ルニ本案ハ獨リ鑑札料ノミナラス全體ノ取締ヲナス恰モ本則第五條ノ如クナレハ單ニ營業者ノミニ取締ヲ嚴ニシテ自家用料ニ及ハサルハ不完全ナリトス彼心得書第四十項アルモ新ニ刑法施行以來ハ其裁制スル所ナキニヨリ第八條ノ罰金アルナリ此八條ノ罰金ハ鑑札料ヲ納ムル納

メサルニ拘ハラズ第一條ニ届出ヘシトアルノ點ニ於テ之ヲ届出サ  
 ルトキノ裁制ヲナスカ爲メナリ然ルニ鑑札料ヲ削レハ全篇不要ナ  
 リト云フニ至テハ未タ以テ本案ノ要ヲ曉ラサル者ト云フヘシ況ヤ  
 取締法ヲ全削スルトキハ營業者ニ重稅ヲ課スルヨリシテ自家用料  
 ノ傾向ニ導クノ實アルヲヤ此ノ如クンハ其レ何ニ由テ取締ヲナス  
 ヲ得ヘキヤ必ス不徳ノ徒ヲ輩出スルニ相違ナカルヘキナリ

○廿二番榎村正直 本官ハ原案維持ノ論者ナリ廿一番既ニ附則全篇ヲ削  
 除スレハ取締法ヲ闕クノ理由ヲ詳陳セリ本官モ當初ハ附則第一條  
 ヲ削ルヘシト考ヘタレトモ三思シテ其削ルヘカラサルヲ曉ルヲ得  
 タリ其理由ハ本案増稅ノ舉タル軍實ヲ備フル爲メ己ムヲ得サルニ  
 出タルモノナルヲ以テ本意ナラスモ涙ヲ揮テ各位ト共ニ同意ヲ表

シ而シテ前會修正委員ヲ設クヘキニ決シ本官モ亦其委員ノ撰ニ當  
 レリ爾後委員會ヲ開キ本則第三條ヲ調査スルニ至リ本官ハ一番ノ  
 委託ヲ受テ其意見ヲ代辨セリ蓋シ一番ノ意見タルヤ造石稅ノ四圓  
 ヲ三圓トシ五圓ヲ四圓トスルニアリテ本官モ亦既ニ之ニ同意シタ  
 リシ然レトモ此ノ如クンハ政府ノ目的トスル所ノ金額ヲ減少スヘ  
 シトシテ終ニ容レラレス輕々經過シ又本會ニ於テモ該條ニ對シテ  
 ハ一ノ異論ヲ聞スシテ原案ノ如ク可決セリ本案ノ眼目タル本則第  
 三條ニシテ既ニ前ノ如キヲ以テセハ今ニ至リ附則第一條ヲ削ラン  
 トスルノ意ヲ解スル能ハス論者單ニ自家用料ヲ製スルノ徒拾萬乃  
 至拾五萬人アルニヨリ其收額拾餘萬圓ナリトノ計算ハ未タ以テ論  
 理ノ當ヲ得タリトナスヘカラス須ラク其收額ノ多少ニ關セス之ヲ

收メサレハ本則第三條ノ目的ヲ貫ク能ハサルノ點ニ注意スルヲ肝要トス苟クモ本則第三條ハ軍實ヲ擴張スルノ資本ナリト通曉シナカラ附則第一條ヲ削ラントスルハ寧ロ其目的ヲ破ラントスルニ歸スルナキヲ得ンヤ但シ本條ハ不條理ナリトシテ之ヲ削ラントスルカ如キハ止ムヲ得サレトモ其條理明晰タルハ素ヨリ掩フヘカラサルナリ又假令漸進主義ヲ固執スルト云フモ急ニ臨テ移ラサルハ得策ニアラサルヘシ其自家用料ヲ製スルノ徒ハ貧民ナレハ之ニ稅スルハ貧民ヲ苦ムルナリトノ論ニ至テハ恐クハ都人士ノ說ナラン蓋シ酒店ノ前ニ立テ枴ヲ抱ヘテ飲ム徒ノ如キヲ眞ノ貧人トス然レトモ此徒ハ決シテ自家用料ヲ製スルノ餘裕アルモノニアラス又不平ヲ訴フルヲ恐ル、等ノ語ハ國家重大ナル軍實ヲ擴張スルノ用ニ供

スヘキ本案ノ如キニ對シテハ發スル者ニアラス且我軍ト雖モ其實今新ニ擴張スルニアラス即チ今日マデノ不足ヲ補ヒ益ス充實セントスルニアルナリ試ニ我軍ヲ以テ人ニ譬ヘンニ僅ニ衣アリテ裳ナキカ如クナルハ夫ノ三隻ノ戰艦ヲ以テ見ルモ之ヲ知ルヘキナリ此ノ如キ薄弱ノ軍實ニシテ豈各國ト和親ヲ保ツヲ得ンヤ蓋シ軍實ヲ張ルハ戰ヲ促ス爲メニアラス乃チ和親ヲ破レサルニ保タント欲スルナリ今ヤ時勢猶豫スヘカラサルノ秋ニ方リ政府ハ此ニ見ルアリテ此案ヲ下タセシハ全ク斯民ヲ安センカ爲メナリ尤モ政府モ此案ヲ布告スル以上ハ宴會モ省クヘシ不急ノ土木モ止ムヘシ公衙ノ美觀モ布カサルヘキヲ信ス一言以テ之ヲ蔽ヘハ折角本則第三條ヲ贊成シタルノ美意ハ附則第三條ヲ削ル爲メニ其跡ヲ失フニ至ルヲ憂

フルナリ

○廿七番 黒田清綱

本官モ問題ヲ不可トス其理由ハ各位既ニ之ヲ盡セルヲ以テ敢テ喋々ヲ須タサレトモ廿一番モ辨明スル如ク假令八拾錢ノ鑑札料ヲ收メサルモ取締ハ之ヲナサ、ルヘカラス今附則全篇ヲ削リテ現行法ニヨラントセハ其取締ハ何ヲ以テ之ヲ爲サントスル乎故ニ假リニ第一條八拾錢ノ鑑札料ヲ納ムルヲ不可トシテ問題ニ同意ストスルモ以下數條ノ取締法ヲ併廢スルハ其何ノ意タルヲ解セス況ヤ本官ハ初メヨリ本案ニ同意ナルヲヤ

○卅四番 三浦安

論辨ノ重複ニ涉ルヲ避ケンカ爲メ沈黙シタレトモ又復タ廿一番ニ對シテ一辨セサルヲ得ス廿一番ハ第一條ヲ廢スルトキハ以下數條ノ取締法ハ之ヲ爲ス如何ト辨スレトモ其以下數條ア

ルハ第一條ニ鑑札料ヲ納ムルノ事アルカ爲メナリ故ニ若シ第一條ヲ削ルトキハ其取締ハ十三年大藏達酒造稅則取扱心得書ニ讓テ可ナリ或ハ検査官ノ不都合ヨリ如何ノ傾向アルヘキヤハ之ヲ知ラサレトモ検査法ハ頗ル周密ナリト聞ク以上ハ更ニ顧慮ヲ要セサルヘシ

○廿一番 箕作麟祥

卅四番ハ附則全篇ヲ廢スルモ其取締法ハ十三年大藏達酒造稅則取扱心得書ニ由ルヘシト論セリ果シテ然ラハ本則第五條ナル代人等ノ事モ該大藏省達酒造稅則取扱心得書中ニアルヲ以テ之ニ讓ラントスルカ本官モ前ニ該條ヲ削ラントノ考案ナリシニ内閣委員ハ之ヲ存セサレハ犯者ヲ罰スル能ハスト云ヘリ再思スルニ實ニ然リ新律綱領改定律例ニハ此ノ如キモノハ違式ニ由テ罰シ

タレトモ新刑法ハ然ル能ハス故ニ此第五條ヲ置キ而シテ其罰則ヲ第卅四條ニ掲ケタルナリ夫ノ第廿三條第二項ノ「検査既済ノ酒類へ検査未済ノ酒類ヲ混和スルヲ許サス」トアル如キ其實不都合ナルニ似タレトモ是レ亦現行法第十三條ノ検査未済ノ酒類又ハ古酒若クハ買入酒等ト混和スル者モ其造石税ハ總石數ヲ以テ之ヲ納ムヘシトアルノ裏面ヲ云フ者ナリ蓋シ是等ノ事ハ唯検査官ノ意衷ノミニテハ決シテ此法律ノ精神ヲ貫ク能ハサルナリ既ニ此ノ如ク錯雜シタルモ本則ハ猶之ヲ明掲セリ要スルニ附則第一條ノ鑑札料ヲ論スルハ猶恕スヘキモ單ニ全篇ヲ削ラントスルハ其論旨ノ混同亦甚シト云フヘシ

○卅四番 三浦安

鑑札料ノ事ヨリシテ大ニ時間ヲ費セリ而シテ其論旨

モ亦昨日ト異ナル所アルニヨリ先ツ第一條存廢ノ決ヲ取ランコト

ヲ建議ス

○卅三番 大給恒

本官ハ成ヘク沈黙セント欲シタレトモ今一辨セサルヲ得サルニ至レリ現問題ハ實ニ本官ニ起レリ而シテ本官ノ附則全篇ヲ廢スルニアルコトハ議長ノ問アリシニテ更ニ之ヲ確クシタルハ各位ノ知悉スル所ナラン蓋シ本官ハ大體論ヨリ現問題ヲ發セシナリ抑モ政治ノ施設ヲ考フルニ本案ハ酒税ニ關係スルモ其及フ所ハ敢テ飲酒家ニ止マラスシテ廣ク一般人民ニ被ムレリ然レトモ其所謂陸海軍ヲ擴張スル爲メノ増税タルコトハ之ヲ人民ニ知ラシムルニ由シナシ其レ既ニ知ラシムルニ由ナキカ爲メニ亦深ク之ヲ斟酌セサルヘカラサルナリ今ヤ論點延テ取締上ニ移レリ是素ヨリ些

少ノ餘論ナリ然ルニ本則中ニモ既ニ大藏省達酒造稅則取扱心得書中ニアル者ヲ掲ケタル以上ハ附則モ亦然ルヘシトノ反對論ニ對シテハ卅四番之ヲ辨シ盡セリ蓋シ本官ノ精神ハ十三年布告ノ現行法ヲ嚴密ニ施行セハ足レリトス且ヤ十三年來ノ實驗ニ徵スルモ自家用料ノ營業者ヲ妨ケサルハ其造石ノ増加ニ由テ知ルヲ得ヘキナリ然ルヲ獨リ入拾錢ノ稅ヲ徵スルノミナラス代替改名轉居等一々之ヲ管廳ニ届出サルトキハ器械ヲ沒收セラレ罰金ヲ課セラル、如キハ人民ノ感觸如何ソヤ願クハ昨日來ノ問題ヲ以テ決議センコトヲ望ム

○廿九番 渡邊清

已ムヲ得ス一言セントス卅三番ハ取締法ハ之ヲ廢シテ實際ノ取締ヲ嚴密ニスヘシト云ヘリ法律ヲ以テ示サ、ル方法ヲ

用ヒテ嚴密ノ處分ヲナサントセハ官民ノ爭擾期ナカルヘシ又器械ヲ沒收スル等ノ事アルハ其感觸甚シカルヘシト云フモ苟モ法律ニ反ク者ヲ罰スルニアレハ其感觸如何ハ犯者ノ招ク所ナレハ何ソ之ヲ問フヲ須ヒンヤ

○卅四番 三浦安

建議セシニ問題ノ發議者ヨリ更ニ言アルニヨリ前建議ノ取消ヲ乞フ

○神輿 二番 知常

附則全篇削除ノ問題タルコト愈明白ニ赴キシ以上ハ小官ハ益職務ヲ以テ前說ヲ張ラサルヘカラス抑モ奸アルハ多少稅アルカ爲メナレハ増稅ノ爲メニ奸ヲ爲ス徒ノ減スル理ハナカルヘシ目下前ニ倍スルノ稅ヲ課スル以上ハ亦前ニ倍スルノ奸ヲ爲スヤ必セリ然ルニ新刑法實施以來大藏省達酒造稅則取扱心得書ニテハ

其奸スルモノアルモ之ヲ罰スル能ハス故ニ嚴密上嚴密ヲ加ヘテ之ヲ検査スルモ決テ其益ナキナリ是ヲ以テ主務省ハ新刑法ニ對スルノ取締ヲ爲サントシテ遷延今日ニ及フノ間收稅官吏ハ實ニ言ヘカ  
 ラサル不敬ノ待遇ヲ人民ニ得タリ然レトモ法律ノ然ラシムル所亦如何トモスル能ハサルナリ是等ノ理由ニヨリ本案ハ増稅ト改正ヲ主義トシテ起草セラレシハ既ニ第一讀會以來陳述スル所ナリ抑モ現行法ニ依レハ法律ニ明文ナキモノ多キニヨリ検査官ハ之ヲ如何トモスル能ハス夫ノ法律上届出ヘシトアルニ届出サルトキハ之レニ臨檢スルハ素ヨリ當然ナレトモ其届出ヘシトノ明文ナキトキハ臨檢スルヲ得サルナリ其稅ヲ増セハ從テ奸ヲ生スルノ道理ヲ知得シナカラ之カ取締法ヲ制セサルハ即チ稍自家用料ヲ製スルヲ得ヘ

キ資産アルモノハ罪人トナルヘシト云フニ似タルナリ

○議長 問題ハ卅三番ノ發議ニシテ即チ第一條ヲ否決セハ從テ全篇消滅シテ附則ハ都テ現行法ニヨルノ問題ナリ

○廿二番 榎村 正直 議長ニ問フ問題否決セハ附則ハ全ク現行法ニヨルト云フニアル乎

○議長 否問題可決セハ附則ハ現行法ニヨルニアルナリ

○廿一番 箕作 麟祥 卅四番ノ特別建議ハ如何

○議長 卅四番ハ其建議ノ取消ヲ乞ヘリ

○廿一番 箕作 麟祥 問題ノ賛成者中ニモ鑑札料ハ之ヲ不可トシテ届出等ノ事ハ之ヲ可トスルノ論者アルヲ知ラサルニヨリ先ツ一條ノ取決ヲ望ム

○十三番 鍋島直彬 廿一番ノ建議ハ決議ノ妨ケヲナセリ既ニ問題者即チ

卅三番ハ附則全篇削除論ニシテ本官モ議長ノ問ニ全篇削除ノ賛成

ナリト答ヘテ問題タリシ以上ハ滿場皆其然ルヲ知り敢テ誤認ナキ

ナリ今ニシテ第一條ノミノ決議ヲ望ムハ太タ不可ナリトス

○議長 廿一番ノ建議ハ議場ニ聞クヲ要セス苟モ八拾錢ノ鑑札料ハ

之ヲ嫌フモ届出等ノ事ヲ要用ナリトスルノ諸官ハ起立セスシテ問

題否決セハ更ニ其修正說ヲ出サハ可ナルノミ

○廿一番 箕作麟祥 建議ヲ用ヒストセハ止ムヲ得サルナリ

○外一番 渡邊昇 本官ハ不審ニ堪ヘサル者アリ一體本院ノ議事規則ハ

第二讀會ニ於テハ逐條議決ノ法ナルニ今ヤ連帶議決ノ如ク第一條

ヲ削ルニヨリテ全篇ヲ廢棄スト云フハ實ニ聞カサルノ例ナリ且其

八拾錢ノ鑑札料ハ人民ノ心ヲ損スルニヨリ之ヲ削ルヘシトスルモ

併セテ取締法ヲモ全削スヘシトスルハ乃チ政府ノ目的ヲ傷クル者

ナリ本官ハ此議決ノ順序ヲ知ル能ハサルナリ

○議長 本會ハ逐條議決ナレトモ發議者ヨリ連帶ノ動議ヲ發セシニ

ヨリ之ヲ問題トセリ然レトモ各官中若シ現行法ノミニテハ取締ニ

支障アルヘシトセハ起立セサルノミナリ

○議長 發議盡キタルヲ以テ即チ卅三番ノ動議ニ同意者ハ起立スヘ

シ

起立者十三人

○議長 多數ナルヲ以テ卅三番ノ動議ニ決シ而シテ末文ノ右奉勅旨

布告候事ノ文字ハ第一條ニ連ナル者ナルニヨリ朗讀ヲ省キ直ニ次



案ニ移ルヘシ

書記官森山茂 左ノ案ヲ朗讀ス

布告案

明治十三年九月第四拾壹號布告齣翹營業稅則左ノ通追加ス

○議長 本案ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者二十二人

○議長 多數ナルヲ以テ本案ニ決ス

書記官森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第五條二項

齣翹及ヒ仕込米諸帳簿倉庫納屋等主任官隨時之ヲ檢査スヘシ

第十二條

齣翹營業場ノ中ニ於テハ酒類受賣齣翹受賣酢造營業ヲ爲シ又ハ酒

類齣翹ヲ製造スルヲ許サス

第十三條

第十二條ヲ犯シタル者ハ五圓以上五拾圓以下ノ罰金ニ處シ仍ホ犯

罪ニ係ル物品及ヒ器械ヲ沒收ス之ヲ賣捌キタル者ハ其代價ヲ追徴

スヘシ

○議長 本條ヤニ同意者ハ起立スヘシ

起立者二十三人

○議長 多數ナルヲ以テ本條ヤニ決ス

書記官森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第十四條

此規則ヲ犯シタル者ニハ刑法ノ不論罪及ヒ減輕再犯加重數罪俱發ノ例ヲ用ヒス但刑法第七十五條第一項ノ場合ハ此限ニアラス

○議長 本條ニ同意者ハ起立スヘシ

全員起立

○議長 全會一致ナルヲ以テ本條ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第十五條

舊翹營業者ノ家族雇人ニシテ其營業ニ係リ此規則ヲ犯シタル時ハ總テ其營業者ヲ處罰ス

右奉 勅旨布告候事

○議長 本條ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者二十二入

○議長 多數ナルヲ以テ本條ニ決シ茲ニ全案第二讀會ヲ了ル

○外一番 渡邊昇 第二讀會了ヲハ直ニ第三讀會ヲ開カレンコトヲ望ム

○議長 急施ヲ要スルハ勿論ノ案ナレトモ特ニ重大ナルノミナラス附則ノ廢棄セシ等ハ全ク一人ノ多數ニ依レリ蓋シ此附則改正ノ理由ハ陸海軍ヲ張ル爲メニ多少自用者ニモ負擔セシメサルヘカラス又負擔セサルヘカラサル精神ナルニ此精神消滅セシ以上ハ取締ニモ困難ナルヘシト信ス因テ第三讀會ヲ明日午前九時三十分ニ開カントス本日ハ散會スヘシ

午後三時三十分閉場

此議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會  
 〇議案の趣意は、酒造税則改正追加ノ儀第三讀會

元老院會議筆記明治十五年十二月二日

禁傍聽

○第三百五拾七號議案 酒造税則改正追加ノ儀 第三讀會  
 營業稅則追加ノ儀

議長 佐野 常民

出席議官

- 一番 神田 孝平
- 二番
- 三番 長岡 護美
- 四番 岩下 方平
- 五番 鍋島 直大
- 六番 林 友幸
- 七番
- 八番 伊集院 兼寛
- 九番 渡邊 洪基

十番 柴原 和

十一番 津田 真道

十三番 鍋島 直彬

十四番 河瀬 真孝

十五番 伊丹 重賢

十九番 楠本 正隆

二十番 海江田 信義

廿一番 箕作 麟祥

廿二番 榎村 正直

廿五番 津田 三出

廿七番 黑田 清綱

廿九番 渡邊 清

三十番 野村 素介

卅一番 鍋島 幹

卅二番 河田 景與

卅三番 大給 恒

卅四番 三浦 安

卅五番 本田 親雄

卅六番 東久世 通禧

內閣委員 番外 參事院 議官 渡邊 昇  
同 番外 參事院 議員 外議官 補神 鞭 知常

午前第十時開場

○議長 第三百五拾七號議案ノ第三讀會ヲ開ク取決ノ法ハ第二讀會ノ例ヲ用ヒ逐條或ハ數條ヲ連帶シテ問題ニ付スル等都テ便宜ニヨルヘシ

書記官 森山茂 左ノ案ヲ朗讀ス

布告案

明治十三年九月第四拾號布告酒造稅則左ノ通改正追加ス

但第三條改正ハ明治十六年十月一日ヨリ施行ス

○議長 本案ニ同意者ハ起立スヘシ  
起立者廿五人

○議長 多數ナルヲ以テ本案ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第三條

免許ヲ受ケタル者ハ免許稅及造石稅ヲ納ムヘシ其額左ノ如シ

酒造免許稅

酒造場一箇所ニ付 金三十圓

酒類造石稅

一類壹石ニ付 金四圓

二類壹石ニ付 金五圓

三類壹石ニ付 金六圓

○議長 本條ニ同意者ハ起立スヘシ  
起立者廿五人

○議長 多數ナルヲ以テ本條ニ決ス

○廿九番 清渡邊

本官ハ第二讀會ニ於テハ本案ニ削除セシ下付原案第四條二項三項共ニ恢復セント欲シタレトモ爾後更ニ熟考スル所アルヲ以テ今單ニ第四條第二項ノミヲ原案ニ恢復セント欲ス其理由ハ第二讀會ニ於テ陳述シタレトモ猶實際ノ事ヲ說カンニ酒造營業者中ニハ近來新聞紙等ニ酒稅增加ノ風說ヲ掲載セシヲ見テ遽カニ輦下ニ來ル者アリ而シテ其輩カ云フ所ヲ聞クニ政府ハ營業造石稅ハ更ニ四圓ニ増加セントスルノ意ナルヨシナルモ亦營業ヲ爲スニ制限アリテ容易ニ許可ヲ得サルノミナラス自家用料ニモ幾分課稅スルコト、聞ケハ營業者モ他ノ妨害ヲ受クルコト少ナキヲ以テ稍安心シテ營業ノ目的ヲ立ルヲ得ルナラント語レリ既ニ此ノ如ク影響アル第四條第二項ナルトキハ之ヲ存スルニ何ノ害カアルヘキ

ヤ蓋シ立法家ノ執ル所ハ實際ノ利害如何法律ノ体面如何ヲ考フルニ外ナラサルヘケレハ今試ミニ本官身ヲ營業者ノ地位ニ置キ而シテ政府ノ取扱如何ニ由テ其結果如何ヲ觀察セハ必ス此動議ナカルヘカラサルモノト信スルナリ定數ノ賛成ヲ得テ問題タランゴトヲ切望ス

○議長 廿九番ノ第二讀會ニ提出セシ修正說ハ下付原案第四條ノ第二項ヲ恢復スルノ意ナリト信ス

○廿九番 清渡邊 第二讀會ニ於テ第二項ノ問題消滅セシ以上ハ第三項ニ對スル說ハ第三讀會ニハ提出スヘキモ該會ニハ之ヲ措クト云ヒシナリ

○議長 然ラハ現動議ハ第二讀會ト同一ナラン

○廿九番 渡邊清 然リ文字ハ違ハサルナリ然レトモ其字面若シ第二讀

會ニ出セシ者ト違ハサレハ提出スルヲ得ストセハ教示ヲ乞フ

○議長 即チ第四條二項ヲ修正セントスルモノニシテ項中一類云々

○五石迄ノ恢復說ナレハ第二讀會ニ於ケルト同一ナリトス

○廿九番 渡邊清 然リ

○一番 神田孝平 賛成

○廿二番 榎村正直 新聞紙上ノ風說等ハ本官ノ聞カサル所ナレトモ全ク

第二讀會ニ述ヘシ主義ニ由テ之ヲ賛成ス

○三十番 野村素介 賛成

○十番 柴原和 賛成

○十四番 河瀬真孝 賛成

○議長 廿九番ノ動議ハ賛成者アルヲ以テ問題トス

○一番 神田孝平 一辨セン原案第四條第二項ヲ存スルトキハ多少營業者

ヲ保護スルノ實効アルヘキヲ信ス元來第三條ノ四五六圓ノ稅ハ敢

テ苛酷ナルニアラサレハ更ニ増シテ六七八圓トスルモ可ナレトモ

唯俄然倍稅スルハ憾ナキ能ハス何トナレハ從來貳圓ノ稅金ヲ目的

トシテ營業セシニ一旦倍稅ノ公布ニ逢ヘハ其豫算ヲ齟齬シテ營業

安ヲ妨害セラル、ハ必然ナレハナリ即チ俗ニ所謂沸湯ヲ飲マシム

ルニアレハ其困厄想フヘシ但シ本議場ニ於テ此困厄アラシムルニ

關セス之ニ異論ヲ唱ヘサルハ更ニ之ヨリ重キ事由アルニヨリテナ

リ然レトモ之ヲ斷行スル以上ハ現問題ノ如クセハ稍困厄ヲ輕クス

ヘクシテ他ニ支障モアラサルニヨリ大ニ可ナルヘシト信スルナ

○議長 廿九番ノ動議ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者七人

○議長 少數ナルヲ以テ廿九番ノ動議ハ消滅ス

書記官

森山 茂

左ノ條ヤヲ朗讀ス

第五條

酒造營業人不在又ハ事故アル時ハ代人ヲ置キ此規則ニ關スル諸般ノ事ヲ辨セシムヘシ

第十條二項

廢業ノ際未製成ノ酒類ヲ所持スル者ハ其節管廳へ申出検査ヲ受ケ現石數ニ付納稅スヘシ

但未製成ノ酒類ヲ營業者ニ賣渡シ又ハ二箇所以上免許ノ者其一箇所以上ヲ廢シ尙存セル酒造場へ其酒類ヲ移ス時ハ管廳へ届出且製成ノ上検査ヲ受クヘシ

第二十二條

他ノ依托ヲ受ケテ酒類ヲ代造シ又ハ酒造營業人ニ非ル者ニ酢及ヒ酒類ヲ製造スル爲メ酒造場ヲ貸スヲ許サス

第二十三條

検査未済ノ酒類ヲ賣捌キ貸與讓與若クハ自家ノ所用ニ消糜スルヲ許サス検査既済ノ酒類へ検査未済ノ酒類ヲ混和スルヲ許サス

第三十一條

酒類石數ノ検査ヲ受ケスシテ之ヲ賣捌キ又ハ貸與讓與シタル者ハ



其代價ヲ追徴シ其酒類ノ石數ニ相當スル造石稅三倍ノ金額ヲ科ス  
ヘシ

但第二十一條但書ノ場合ニ於テハ此限ニアラス

第三十二條

酒類ヲ隱蔽シタル者ハ其酒類ヲ沒收シ其酒類ノ石數ニ相當スル造  
石稅三倍ノ金額ヲ科スヘシ

第三十四條

第十四條又ハ第二十條ノ届出ヲ怠リタル者第五條第七條第二十八  
條ヲ犯シタル者ハ壹圓以上壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處ス

○議長 本條々ニ同意者ハ起立スヘシ

全員起立

○議長 全會一致ナルヲ以テ本條々ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第三十五條

第六條第二十五條第二十六條第二十七條ヲ犯シタル者ハ貳圓以上  
貳拾圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十條ヲ犯シテ檢査ヲ受ケサル者ハ貳圓以上貳拾圓以下ノ罰金  
ニ處シ仍ホ其器械ヲ沒收ス

○議長 本條ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者廿五人

○議長 多數ナルヲ以テ本條ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第三十六條

第十條第二項第二十一條第二十二條第二十三條第二項ヲ犯シタル者ハ三圓以上三拾圓以下ノ罰金ニ處シ其製造酒類ヲ沒收ス之ヲ賣捌キタル者ハ其代價ヲ追徴スヘシ

但第二十三條第二項ノ酒類ハ總石數ヲ沒收ス

○議長 本條ニ同意者ハ起立スヘシ

全員起立

○議長 全會一致ナルヲ以テ本條ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第三十七條

此規則ヲ犯シタル者ニハ刑法ノ不論罪及ヒ減輕再犯加重數罪俱發

ノ例ヲ用ヒス但刑法第七十五條第一項ノ場合ハ此限ニアラス

○議長 本條ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者廿五人

○議長 多數ナルヲ以テ本條ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第三十八條

酒造營業者ノ家族雇人ニシテ其營業ニ係リ此規則ヲ犯シタル時ハ總テ其營業者ヲ處罰ス

○議長 本條ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者廿五人

○議長 多數ナルヲ以テ本條ニ決ス

○廿一番笑作 本則ノ第三讀會ハ既ニ訖リ今マサニ舊麴營業稅則追加案ニ移ラントスルニ際シ特別建議ス昨日附則第一條鑑札料ノ事ヨリ數回ノ討論ヲ費シ終ニ其全篇ヲ削除スルニ至レリ爾時本官モ頗ル抵抗シテ假令鑑札料ヲ削ルモ届出及檢査等ノ取締ハ之ヲ存セサルヘカラサルヲ辨シタレトモ反對論者中或ハ其理ヲ知ルモ騎虎ノ勢終ニ挽回ニ由ナカリシ何分ニモ本則ヲ嚴密ニシテ彼ノ如ク脫稅ナカラシメントスルナレハ附則モ亦從テ之ヲ嚴密ニセサレハ増稅ノ目的ヲ達スル能ハス既ニ其目的ヲ達スル能ハサルトキハ本案成立ノ精神タル軍實ヲ備フル能ハサルニ至ラン看ヨ本則第五條以下ハ納稅ニ脫漏ナカラシムル爲メノ條項ナラスヤ然ラハ則チ附則ノ鑑札料ハ之ヲ削ルモ其取締法ナキ能ハサルハ各位モ知悉スル所

ナラン故ニ願クハ附則全篇ハ下付原案ノ旨ニ基キ存置センコトヲ望ム今修正說即チ原案恢復說ヲ提出スルモ可ナレトモ元來八拾錢ノ鑑札料ヲ收メテ自家用料ニ流レシメサルヲ精神トシ取締法ヲ附從セシメタル原案ナレハ既ニ八拾錢ノ鑑札料ニシテ廢棄セラレタル以上ハ取締法ノミヲ以テ組織セサルヘカラス蓋シ鑑札ヲ受ルハ届出ノミニ止マル乎又ハ稅ヲ收メサルモ證據ノ爲メニ之ヲ與フルニアル乎果シテ然リトセハ第六條ノ鑑札失却毀損或ハ代替改名轉居ヲ管廳ニ申出再渡又ハ書換ヲ請フハ必要トナルヘシ又鑑札ヲ受ルハ届出ノミニ止マルトスレハ第八條ヲ以テ第一條ヲ犯シタル者ヲ三圓以上三拾圓以下ノ罰金ニ處スルハ酷ナリトス何トナレハ唯其届出ヲ怠リタルノミナレハ本則ノ届出ヲ怠リタル料料ト權衡ヲ

失フヲ以テナリ自餘鑑札料ト取締法ヨリ成リタル者ヲ單ニ取締ノ一方トナシタル以上ハ字句上ノ議論亦多シ故ニ急施ヲ要スルハ知ル所ニシテ又此建議モ稍機會ヲ失シタルカ如クナレトモ願クハ特ニ附託委員ヲ撰定シテ附則全案ヲ修正セシメンコトヲ望ム而シテ其修正モ一ニ取締法ヲ基礎トセンコトヲ要ス若シ然ラスシテ現場原案恢復說ヲ提出セハ恐ラクハ奇怪ノ結果ニ至ルヲ知ラサルナリ反對論者モ取締法ノ必要ヲ知ラセハ幸甚トス

○十番柴原和

賛成ス本官ハ附則全篇削除ノ論者ニシテ三十三番ヲ賛成シテ其志ヲ達シ即チ附則ハ現行法ニテ不可ナシト信セシニ第二讀會ノ終ニ至リ番外一番ヨリ取締法ナケレハ如何スルヤヲ述ヘテ注意ヲ乞ヘリ故ニ昨夜來熟考スルニ現行法ハ唯一石ヲ超ヘカラス

若シ一石ヲ超ルトキハ總テ本則ニ從フヘシトアルノミナレハ何人之ヲ造ルヤ戸ヤナルヤヲ知ル能ハサル取締法ナキ者ナリ若シ之ヲシテ郡區長戸長役場等ニ届出其臺帳ニ某ヤノ自家用料酒醸造ヲ聞届クト記載アラハ検査官ハ其方向ヲ知ルニヨリ若シ制限ヲ超ルニ疑アラハ直ニ之ヲ臨檢スヘシト雖モ然ル如キ取締法ナキハ漠然ナリトス又届出ヲナサシムル以上ハ罰ナキ能ハス本官ハ現ニ修正說ヲ有セリ之ヲ略陳スレハ第一條ヲ自家用料ヲ製スル者ハ郡區長若クハ戸長役場ニ届出シムル等ニ止メ第六條ヲ削リ第八條中第一條ノ三字ヲ削リ第九條ヲ第一條云ヤトナサントスルニアリ此ノ如クンハ別ニ修正委員ヲ要セサルヘシ然レトモ亦第三讀會ハ一回ノ發言ニ止マレハ或ハ議論紛糾到底好結局ヲ得カタカラシコトヲ恐ル

ルニヨリ廿一番ノ建議ヲ賛成スルナリ且並セテ望ム委員ヲ置カハ直ニ修正ニ着手シ本日中ニ報告開議センコトヲ本官僅ニ半時間ヲ經ハ修正結了スヘキヲ信スルナリ

○卅四番

三浦安

賛成ス附則全篇ノ削除ハ實ニ鑑札料ヲ削ルニ基ケリ今廿一番ノ建議ハ八拾錢ノ鑑札料ヲ削ルモ取締法ナキ能ハスト云フニアレハ復タ鑑札料ニ及ハサルヲ知ルナリ說ノ如ク取締法ハ本則ニ伴ヒ之ヲ密ニセサルヘカラス而シテ建議ノ如クセハ議事ノ結了モ從テ速ナルヘシ

○九番

渡邊洪基

本官ハ廿一番ノ建議ヲ不可トス昨日來飽マテ討論審議シ内閣委員トノ協議モ既ニ盡キタリ然ルヲ建議者ハ鑑札料ヲ除テ取締法ヲ爲スヘシト云ヘリ本官ハ鑑札料ヲ收メスンハ寧ロ現行法

ニヨルヘシトス何トナレハ現行法ハ壹石以下ナレハ何人ヲ問ハス之ヲ醸スヲ得トシテ自己ノ警戒ニ止メテ取締法ナケレハナリ然ルヲ届出等ノ條項ヲ掲ケ其届出ヲナサ、ル者ハ處罰ストスルハ即チ別段ノ權理ヲ確クシ而シテ其檢査取締ノ費用ハ之ヲ所謂涙出ルノ第三條ヨリ辨償セシメントスルハ謂レナキコトナリ故ニ全然原案ニ復セハ可ナレトモ然ラスンハ現行法ニヨリ特權ヲ與ヘスシテ慣行ニ從ハンノミ

○三番

長岡護美

本官ハ廿一番ト同意見ナリ九番ハ取締法ヲ附スルハ却テ費用ヲ損スト辨スレトモ第二條以下ノ取締ナケレハ漠然ノ法律タルヲ免カレス若シ夫レ鑑札ノ受授如何ハ修正委員撰定後ニ決スヘキコトナリ

○十一番 津田眞道 本官ハ前會ニ附則ノ必要ナル理由ヲ辨シテ議場ノ妨ケヲ厭ハス精神ヲ吐露シタレトモ終ニ消滅ニ歸シタリ然レトモ本官ノ見ル所ヲ以テスレハ附則ノナカルヘカヲサルハ理ノ當ニ然ルヘキ所トス蓋シ正理ノ世ニ存スルハ天日ト同シ浮雲一タヒ之ヲ掩フモ晴ルレハ必ス其明麗ヲ見ルヲ得ル者タリ人ノ腦中眞理ヲ見ルノ具アリ聰明ナル各官ハ一旦眞理ヲ誤ルモ王荊公カ長ク悟ル能ハサルカ如キハナカルヘシ

○議長 十一番ニ望ム重複ト比喻ハ成ルヘク之ヲ避ケンコトヲ

○十一番 津田眞道 諾セリ然レトモ我論理ヲ主張スルニハ其適實ト認ムル場合ニ於テハ比喻モ亦之ヲ用ヒサルヘカヲス請フ之ヲ恕セヨ。又テ各位モ從善如流ノ公明ナル心ヲ有スル以上ハ此眞理サヘ分明セ

ハ本官等ノ說ニ從フヲ知ルナリ蓋シ本官ハ原案恢復ノ說アリシニヨリ之ヲ提出セント欲セシニ廿一番ヨリ鑑札料ヲ措テ取締法ヲ立ツヘシトノ建議アリ是一理ナキニハアラサレトモ熟考スレハ主眼タル鑑札料ヲ止メハ検査取締ノ費用ハ多少國稅地方稅ニ増加ヲ與フヘシ即チ警察官吏ヲ置クニモ多少ノ費用ヲ要スルニアラスヤ是虛喝ニアラス飾辭ニアラサレハ各位モ一點疑惑ナキノコトナラン然ルヲ此費用ヲ償フニ本則第三條ニ由ルトスレハ一般人民ノ負擔シタル現行法ニ二倍ノ間稅ヲ以テ自家用料ノ取締ニ供スルニアレハ不公平ノ極ニアラスシテ何ソヤ本官ノ正理ハ縱令今日議場ニ貫徹セサルモ天皇陛下ヲ始メ奉リ内閣ハ必ス其不理ナルヲ見テ再議ニ附セラルヘキヲ信スルナリ反對論者モ再三思考セハ原案ノ眞理ヲ

悟ルヲ得ヘシ故ニ廿一番ノ建議ハ取締法ヨリ之ヲ論スルハ可ナレトモ其費用ヲ負擔ニ堪ヘサル一般人民ニ負擔セシムルハ最モ然ルヘカラストスルニヨリ之ヲ賛成セサルナリ

○議長 十一番ハ廿一番ノ建議ヲ賛成セサルニアル乎

○十一番 津田 眞道 然リ

○廿九番 渡邊 清 廿一番建議ノ要旨ハ全ク鑑札料ヲ削リテ取締法ノミ

ヲ設クルト云フニアル乎將タ届出ノミニテ鑑札ヲ與ヘサレハ取締法行ハレサルニヨリ之ヲ與ヘ而シテ多少ノ手數料ヲ徴スルト云フニアル乎之ヲ質問ス

○廿一番 箕作 麟祥 原案恢復ノ建議幸ニシテ反對論者モ之ヲ賛成スルニ

際シ廿九番ノ質問アルモ其鑑札受授如何ノ可否ハ固ヨリ修正委員

ニ委附スヘシトス本官ノ要旨ハ鑑札料ノ爲メニ取締法ヲ併廢セシヲ憾ムニアルナリ實ハ十一番ノ如キ正論ヲ吐カント欲セシモ到底其空論タルカ爲メニ之ヲ止メタリ政府若シ再議ニ付スルモ反對論者若シ復タ其論ヲ正理ナリトシテ之ヲ廢棄スルヲ知ラサレハ終ニ十一番ノ正論モ空論實地ニ益ナキナリ蓋シ鑑札料ヲ復スルヲ得ハ最モ可ナレトモ先ツ取締法ノ一點ニ基テ修正セハ可ナランノミ更ニ之ヲ云ハ、費用ヲ要スルハ當然ナレトモ十三年大藏省酒造稅則取扱心得書ヲ以テ現行スル以上ハ今日明日同一致ニシテ敢テ今日ニ増スニハアラサルナリ十一番ハ涕出女於吳ノ流行語ヲ作りシ如キノ論者ナレハ自家用料ニ裁制力ヲ確クセサレハ増稅ノ目的ヲ達スル能ハサルヲ熟考センコトヲ望ム

○議長 廿一番ハ鑑札ヲ受授スル如何ハ修正委員ニ委スルト云フハ鑑札ヲ授クルモ其料ハ之ヲ徴セストシテ放任スル乎又ハ幾分ヲ徴スルヲ得ハ之ヲ徴スル等都テ修正委員ノ意匠ニ任スルニアル乎

○廿一番 箕作 麟祥 綿密ナル疑問ヲ得テ即答ニ苦メリ實ハ鑑札ヲ受ケルハ必要乎又之ヲ授クル以上ハ其物質ニヨリ五錢拾錢ノ費用アラハ之ヲ徴スヘキ乎ハ修正委員ト内閣委員ノ協議ニ任スル可ナラントス

○十番 柴原 和 本官ノ向ニ修正委員ヲ置カサルモ可ナルヘシト云ヒシハ鑑札ヲ受授セサルノ精神ニ由テナリ廿一番ヲ賛成セシモ其八拾錢鑑札料ヲ斷念セシト云ヒシニヨリテナリ

○卅四番 三浦 安 本官ハ賛成ヲ取消ス廿一番ハ向ニ鑑札料ヲ廢スルト

云ヒシヲ以テ賛成セシニ今五錢拾錢ヲ徴スルハ修正委員ニ一任スト云フ以上ハ其徴スルノ不可ニ至テハ五錢八拾錢何ソ擇ハンヤ故ニ賛成ヲ取消スナリ

○三番 長岡 護美 本官ハ前ニ廿一番ト同意見ナルコトヲ述ヘシニ廿一番最後ノ辨ヲ聞ケハ鑑札料ヲ存スルト云フカ如シ本官ハ業既ニ鑑札料ヲ收ムルニハ斷念シタレトモ之ニ關セス第二條以下ノ取締法ナキハ不可ナルニヨリ之ヲ議センコトヲ建議ス

○議長 廿一番建議ノ要領ハ既ニ明了セリ

○三番 長岡 護美 本官ハ特別建議ヲナスナリ

○議長 廿一番ノ建議決定後ニ讓ルヘシ

○議長 廿一番ノ建議ハ附則全篇ヲ削除スルキハ取締法ヲ欠テ甚タ



不都合ナルニヨリ更ニ附托修正委員ヲ置カントスルニアリ之ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者四人

○議長 少數ナルヲ以テ廿一番ノ特別建議ハ消滅ス

○三番 長岡護美 各位モ既ニ前言ヲ領セシナラン検査取締ノ事タルヤ大

藏ノ現行布達アルニモセヨ之ヲ法律ニ明掲スルキハ更ニ其効力ヲ増スヲ以テ鑑札料ヲ除テ之ヲ修正委員ニ附託セント欲ス其費用ノ

如キモ現行ト増減アルニモアラサレハ必ス取締法ノ立タンコトヲ望ムナリ

○十番 柴原和 賛成ス現建議ハ全ク廿一番ノ前陳スル所ト同一ナレハ

復タ廿一番ヲ賛成セシ理由ヲ以テ之ヲ賛成ス蓋シ本官ノ廿一番ニ

起立セサリシハ其最後ノ陳述ニ或ハ鑑札料ヲ收ムルコトアルヘシト云ヒシヲ以テナリ

○九番 渡邊洪基 修正委員ヲ置クハ無益ナリ現行法ハ取締法ナケレトモ

其取締ハ行政官ノ意匠ニ任セリ今若シ法律上取締法ヲ設クルトキハ届出ル者ニ特典ヲ與ヘ届出サル者ヲ處罰スルニアリテ甚タ不可ナリ苟モ取締法ヲ設ケントセハ原案ノ如クナラサレハ寧ロ現行法ニ由ル可ナリ

○廿一番 箕作麟祥 本官ノ建議ハ鑑札ノ事ヨリシテ中途變説セリト疑ヒ

シ諸官アリシ如クナレトモ本官ハ單ニ届出ノミニテ足ルヘキヤ鑑札ヲ與フヘキヤ之ヲ與ヘハ其物質ノ代價ヲ收ムヘキヤヲ云フニアリテ夫ノ鑑札料八拾錢ヲ收ムルトハ其旨ヲ異ニシ即チ届出ヲ堅カ

ラシメンカ爲メニ鑑札ヲ與フルモ知ルヘカラスト云ヒシナリ今又  
三番ノ建議ハ鑑札ヲ與ヘスト云ヘリ是レ太ダ究窟タル建議ニシテ  
委員ハ其箝制ニ苦ムヘシト雖モ若シ此建議ニシテ行ハレサレハ頗  
ル不權衡ナル罰則ヲ存スヘキニヨリ寧口之ヲ贊成ス

○十番 柴原和

本官ハ鑑札ヲ付與スルハ不可ナケレトモ其料ヲ收ムル  
ヲ不可トスルナリ修正委員中ニテ一方ハ之ヲ收ムルト云ヒ一方ハ  
之ヲ收メスト云ハ、昨日來ノ景況トナルヘシ壹厘壹毛モ之ヲ收メ  
ストスルニアラサルヨリハ議論ノ結了ヲ見サルヘキナリ

○廿二番 榎村正直

本官ハ修正委員ヲ置クハ之ヲ可トスレトモ三番ノ建  
議ノ如ク鑑札料ヲ收メスト豫定シテ委員ヲ置カハ其委員ノ困難知  
ルヘキナリ蓋シ修正委員ヲ置クハ其届出ニ書面ヲ領收スルヲ可ト

スヘキヤ單ニ口述ニ止ムルヤ宜キニ斟酌スルカ爲メナリ然ルラ  
此點ヨリハ進ムヘカラスト區域ヲ劃シテ委員ニ付與スルカ如キハ  
到底其委托ノ詮ナキヲ知ルナリ

○三番 長岡護美

本官ハ鑑札ハ之ヲ與フルコトアルヘキモ唯其手數料ヲ  
收メスト云ヒシナリ廿一番廿二番ハ本官ノ言ヲ誤解セリ

○議長 廿二番ハ敢テ三番ノ建議ヲ誤解スルニアラス

○議長 三番ノ特別建議ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者六人

○議長 少數ナルヲ以テ三番ノ特別建議ハ消滅ス

○九番 渡邊洪基

說ノ行ハレサルハ知ル所ナレトモ職分ヲ盡ス爲メニ即  
チ原案恢復說ヲ提出ス一昨日來各位モ熟考シ論理モ既ニ盡キタレ

トモ或ハ各位ニシテ附則ノ止ムヲ得サルヲ感悟スル所アラシク思惟スルニヨリ此ニ之ヲ提出スルナリ其理由ハ更ニ贅陳セス

○十一番 津田真道 賛成ス主義ハ九番ト同シケレハ更ニ贅辨セス

○一番 神田孝平 賛成

○廿二番 榎村正直 大ニ之ヲ賛成ス

○三十番 野村素介 賛成

○廿九番 渡邊清 賛成

○六番 林友幸 賛成

○廿一番 箕作麟祥 賛成

○議長 九番ノ修正説ハ成數ノ賛成者アルヲ以テ問題トナス

○廿九番 渡邊清 既ニ昨日來論辨アリシ如ク必ス原案ニ復セサルヘカ

ラス其理由ハ多ヤナルモ第一本則第三條ヲ存シテ濁酒ト清酒ニ同

一ノ重稅ヲ課スル以上ハ本條ヲ不可ナリトスルノ理ヲ解スル能ハ

ス若シ本條ヲ存セサルトキハ課稅ノ精神ヲ錯亂シテ官民ノ軋軛ヲ

來タシ終ニ社會ノ秩序ヲ亂ルニ至ルハ實際ニ徴シテ明了ナリトス

○卅三番 大給恒 原案恢復説問題トナリタレトモ昨日來討論既ニ盡キ

タレハ今又之ヲ論スルモ重複ニ渉ルノミナレハ速ニ可否ヲ決セン

コトヲ望ム

○議長 九番ノ修正ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者十二人

○議長 少數ナルヲ以テ九番ノ修正ハ消滅ス

○廿一番 箕作麟祥 議長ニ問フ今復々修正説ヲ提出スルヲ得ヘキヤ

○議長 他ニ修正説アラハ之ヲ提出シテ可ナリ

○十番柴原和 本官修正ノ主旨ハ取締ノ手續ヲ立テ、管廳ノ調査ニ便

法ヲ與ヘント欲スルニアリテ即チ第一條ヲ自家用料ノ酒類飲料ニ用ヒ

他ノ用ニ混和シ及ヒ其ヲ製造スル者ハ郡區役所若クハ戸長役場ニ届

出ヘントシ第二條ヲ削リ第三四條ヲ第二三條トシ第五條中ノ爲メ

製造シタルヲ削リテ第四條トナシ第六條ヲ削リ第七條ヲ第五條ト

シ第八條中ノ第一條ヲ削リ第三條第四條ヲ第二條第三條ト改メテ

第六條トシ第九條中ノ第五條ヲ第一條トシ以下都テ條ヲ上セント

ス

○卅四番三浦安 議長ニ問フ今ヤ復タ修正説ヲ出スヘカラスト信ス昨

日原案消滅シ今日モ亦消滅セシ以上ハ既ニ附則ハ議場ニ其形ヲ留

メサルニ修正説アルハ何ソヤ

○議長 昨日來問題ハ消滅スルモ下付原案ハ猶依然存在セリ即チ昨

日消滅セシハ修正委員ノ報告案ナレハ今他ノ修正説ヲ出スニ妨ケ

アルコトナシ

○卅四番三浦安 下付原案ハ業既ニ第二讀會ニ消滅セリ然ルヲ十番ノ

如ク今ニ至テ復タ修正説ヲ出サハ第二讀會ノ決議ハ無効ニ屬スル

ナリ

○議長 修正案消滅スルモ原案ノ依然トシテ消滅セサルハ讀會規則

ニ明文アリ且其意味ハ同一ナリトスルモ文章其体面ヲ變スルトキ

ハ提出スルニ毫モ支障ナキモノトス

○卅一番鍋島幹 本官モ十番ノ動議ニ疑アリ本官思フニ十番ハ新ニ酒

造稅則附則ヲ起スト云フヘキヲ修正ト云ヒシニハアラサル乎

○十番柴原和 否修正說ナリ即チ本官ハ廿一番ノ建議ヲ要セス直ニ修

正セント云シ位ナリシ第二讀會ノ始メニ方リ議長ハ内閣下付原案

ト修正委員ノ報告案ト何レヲ本案トシテ議スヘキヤノ宣告ヲナシ

即チ報告案ヲ以テ本案トスルニ決セリ卅四番若シ疑ヒアラハ廿一

番ノ建議ニ疑ヒアルヘキナリ原案ハ第三讀會ヲ終ラサル間ハ依然

トシテ存在セリ然ルヲ報告案ノ第二讀會ニ消滅セシヲ以テ更ニ論

スヘカラストセハ第三讀會ハ何ノ用ヲカナスヘキヤ

○廿一番箕作麟祥 本官モ十番ト同感ナリ報告案ハ消滅セシモ原案ハ未

ダシ但シ十番ハ末條マテノ修正案ヲ一時ニ朗讀セリ願クハ第一條

ノミヲ聞カント欲ス

書記官森山茂 左ノ條ヲ朗讀ス

酒造稅則附則

第一條 自家用料ノ酒類飲料ニ用ヒ醬油等ニ混和シ及ヒ其他ノ用ニ供スルモノヲ製造スル者

ハ郡區役所若クハ戸長役場ニ届出ヘシ

○廿一番箕作麟祥 賛成

○卅四番三浦安 更ニ議長ニ問フ讀會規則第十條ニ第三讀會ニ於テ第

二讀會ニ決定セル修正案廢棄セラル、トキハ仍ホ原案ニ就テ可否

ノ決ヲ取ルトアリ九番ノ提出セシハ即チ原案恢復說ナリシニ消滅

セシ以上ハ今何ソ原案ノ存スルアラシヤ

○議長 向ニ九番提出スル所ノ修正說ハ即チ前會修正委員ノ報告案

ト同一ニシテ第二讀會ニ消滅セシモノナリ然レハ則チ今消滅ニ歸

スルモ仍ホ原案ハ依然トシテ確決會ニ至ルマテ存在スルナリ

○一番神田孝平

本官モ卅四番ニ類似ノ疑團アリ昨日卅三番ノ説行ハレテ附則全案ハ削除ニ決セリ今若シ議長ノ諭示スル如ク實ニ修正報告案消滅シテ原案ニ復スト云ハ、第二讀會ニ於テ既ニ復シタル原案ニ就テ逐條議決スヘキノ理ナリ然ルニ之ナカリシハ如何蓋シ現今ノ場合ニ於テハ原案成立ト見テ可ナリヤ

○卅三番大給恒

問題外ノ事ナレトモ各位ノ質疑タルヤ其源ハ昨日本官ノ説行ハレシニ由ルヲ以テ一辨セントス蓋シ本官昨日ノ發議ハ獨リ修正報告案ノミナラス下付原案ヲ併セテ之ヲ廢棄スルニアルナリ兩案ノ差タル唯貸借ノ字ノ有無ト罰金ノ五圓五拾圓三圓三拾圓トノミナルヲ以テモ各位ハ知了スル所ナラン今本會ニ於テ附則

ノ部分ヲ設ケントスルハ則チ新タニ本則ニ第三十九條ヲ添加スルノ説ニシテ決シテ原案恢復ニハアラサルナリ但シ原案ハ本會ニ於テ已ニ廢棄トナレリ何トナレハ向キニ九番ヨリ原案恢復ノ説ヲ提出セシモ少數ニシテ消滅セシヲ以テナリ

○議長 讀會規則第七條ニ第二讀會ノ終リタル後議長ハ書記官ヲシテ修正ノ諸説ノ決定セル者ヲ輯録セシメ此輯録ニ據テ原案ヲ修正セル者ハ即原案ト共ニ第三讀會ノ議案トストアリ豈ニ第二讀會ニ原案ノ消滅スヘキ理アラシヤ故ニ卅三番若シ原案ヲ不可トセハ決議ノ際ニ起立セスンハ可ナランノミ

○九番渡邊洪基

本官モ十番ノ發議ニ疑惑アリ本日ノ議案ハ即チ第二讀會ニ於テ修正ノ諸説ノ決定セル者ナリ本官ハ前ニ修正説ヲ提出セ

シニ消滅セリ然レハ則チ朱線ヲ畫シタル原案トナリシナリ十番ノ修正説ハ新規ノ修正説ナラン

○議長 然リ新規ノ修正説ナリ

○廿一番 箕作麟祥 本官ハ前ニ十番ヲ賛成セシニ議場頗ル錯雜シタルニ

ヨリ更ニ賛成ノ理由ヲ述ヘン原案鑑札料八拾錢ノ插入ハ今ニ至テ之ヲ論スルモ無益ナレトモ陸海軍ヲ擴張セントスルニ就テ本則第

三條アル以上ハ此附則ヲ設ケ其目的ヲ達セサルヘカラス就テハ附則第一條ニ届出ノ法ヲ立テ而シテ之ヲ怠ル者裁制ナカルヘカラス昨日來反對論者ハ熱心鑑札料ヲ徵收スヘカラストスルモ未ターノ取締法アルヲ不可トスルヲ聞カス是恐ラク同意ナランカ若シ夫レ附則ノ取締法ヲ必要トセサレハ本則中ニモ削除スヘキノ取締法甚

○タ多キナリ願クハ各位モ十番ヲ賛成センコトヲ望ム

○卅六番 東久世通禧 賛成

○卅番 野村素介 賛成

○卅一番 鍋島幹 賛成

○廿七番 黒田清綱 賛成

○議長 十番ノ修正説ハ成數ノ賛成者アルヲ以テ問題トナス

○十三番 鍋島直彬 本官ハ始メヨリ卅三番ノ説ヲ賛成セシ精神ハ最モ鑑

札料ニアリ而シテ附則全篇ヲ削リシハ成ルヘク新令ヲ起サス現行法ニヨルヘシトスルヲ以テナリ蓋シ其主眼タル素ヨリ鑑札料ヲ嫌フニアルモ亦決シテ騎虎ノ勢此ニ至リシニハアラス然レトモ内閣委員ノ言ヲ聞テ熟考スルニ新刑法施行以來事ノ違令ニ間フ能ハサ

ルニヨリ取締法ハ却テ退歩スルヲ悟リタルヲ以テ苟モ鑑札料ヲ收メサル以上八十番ニ大ナル不同意ヲ表スルヲ須ヒス十番ノ修正説ハ各條連帶シテ提出セシニヨリ亦不同意ノ點ナキニアラス因テ先ツ第一條ヨリ提出センコトヲ望ム

○議長 十三番八十番ニ不同意ナリヤ現問題ハ即チ唯第一條ノミナリ

○十九番 楠本 正隆 自家用料ノ取締法ハ現行法ニナキ所ニシテ即チ一石

以下ヲ釀スハ隨意ニ任セリ然ルニ今單ニ届出トスルモ其届出ハ彼

ニ證據アリテ此ニ受取ノ證據ナケレハ犯人ヲ處スルニ不都合ナラ

ン況ヤ届書ハ取扱人ノ粗漏ヨリ紛失スル等ノ事アルヲヤ

○議長 時午ヲ過キタルヲ以テ一旦散會セン

午後零時二十分閉場

午後第二時廿五分開場

退席

十三番 鍋島 直彬

同

三十番 野村 素介

○議長 午前ノ續會ヲ開ク

○九番 渡邊 洪基 原案附則第一條ノ鑑札料ヲ止メ届出ニ止メントスルハ

實ニ無益ナレハ寧ロ全篇ヲ廢棄シテ現行法ニ由ルニ如カス蓋シ原案ノ第二條以下アルハ一個ノ鑑札ヲ以テシ又ハ各面ヲ變シテ隨處ニ釀ス等ノ事アルカ爲メナリ若シ夫レ第五條ノ賣買ヲ禁ス如キハ則チ現在行政上ノ取締モ亦然ルナレハ何ツ漠然タル附則ヲ要センヤ



○十番柴原和

本官ノ發議未タ問題トナラサル前ニ於テ既ニ粗其修正ノ理由ヲ述ヘタレトモ規則上ノ論議ヨリシテ或ハ其旨趣未タ貫カサルヲ恐ル、ヲ以テ更ニ之ヲ述シ本官ノ昨日廢棄論ニ左袒セシハ全ク人民ノ反動ヲ憂フルニ由ルト雖モ其全篇ヲ廢棄スルニ至ラハ行政上ノ取締ニ於テ不都合ナルハ乃チ番外一番ノ陳述スル所ノ如クナレハ亦意ヲ行政上ノ取締ニ注イテ其支障ナカラシコトヲ要スルハ勿論ナリ因テ現行法ノ不備ヲ補ハントスルナリ蓋シ現行法ハ十三年ノ當時ニ在テハ大藏ノ酒造稅則取扱心得書ナルモノアリテ地方官モ之ヲ遵守シテ其宜ヲ得タレトモ新刑法實施以來違式ニ間フ能ハサル等ノ事ヨリ其届出サルノ徒アルモ之ヲ處罰スル能ハス然レトモ今十把一束ニ全篇ヲ舉テ廢棄ニ附セハ主任官ハ必ス

之ニ惑フナルヘシ且十一番ハ若シ鑑札料ヲ削ラハ内閣ハ必ス再議ニ付スルニ至ルヘシト云ヘリ本官惟ラク假令再議三議ニ付セラルルモ理由アリテ然リトナレハ更ニ耻ル所ナカルヘシト只耻ル所ノ者ハ附則全篇ヲ削ルハ時務ニ暗シトシテ再議ニ付セラル、ニアリ若シ其再議ニ附セラル、ニ至ラハ何ノ面目アルヘキヤ又十三番ハ第一條ノミヲ提出スヘシト云ヘリ其レ然リ向ニ本官ノ全篇ニ就テ豫陳セシハ唯其意向ヲ示セシノミナリ又届出ノミニテハ證據モナキ漠然タルモノニシテ寧ろ無効ナリトノ說アリ實ニ然リ願ヒニハ許否シ伺ヒニハ指令シ届ケハ届ケニ止マルヲ以テ別ニ證據ヲ留メス故ニ或ハ無効ノ觀アルカ如クナレトモ苟モ罰則アル以上ハ縱令便宜人ニ托シ又ハ郵便端書ヲ以テ届出ルモ誰カ其證據ヲ領セスシ

テ止ムモノアラシヤ又本則第十四條ニ届出ノ字面アリ此字面中ニハ酒桶瓶類新製修繕賣買等ノ事ヲ含蓄セリ然レハ則チ何ソ本則ニ默シテ附則ニ喋ヤスヘキヤ然リト雖モ各位ニシテ届出ヲ認可若クハ許可ニ改ムヘシト云ハ、本官敢テ拒ム所ニアラス要スルニ附則ヲ度外ニ置カントスルハ本官ノ取ラサル所ナリ

○廿九番 渡邊清

本官ハ問題ニ不同意ナリ元來一石以下ヲ釀スハ之ヲ自由ニ放任セリ而シテ其届出ヲナサシメ之ヲ怠ル者ヲ處罰スルハ無効タリ是レ十九番九番ノ舉論スル所ノ如シ但シ本則第十四條ハ營業人ニ命スル者ナレハ此ヲ以テ彼ニ比スヘキニアラス況ヤ届出ヲ怠リシトシテ之ヲ處罰スルニハ如何ノ吟味ヲナスヘキヤ恐クハ吟味ノ方法ナカルヘキヲ鑑札料既ニ廢棄セラレシ以上ハ届出ノ

法ヲ設クルハ無効ナルノミナラス徒ニ斯民ヲ煩勞セシムルノミナリ故ニ其取締ハ企望ニ堪ヘサル所ナルモ幾千ノ鑑札料ヲ納メテ安心セシムルノコトナキ以上ハ届出ハ決シテ其効ナキモノトス

○十一番 津田眞道

本官ハ十把一束ノ論ヲ嫌フモノナリ論者ノ大綱ヲ棄テ、小目ニ區々タルヲ解スル能ハス論者ハ何ヲ以テ利益ナキ小目ニ熱心ナルヤ蓋附則ノ主眼ハ鑑札料ニアリ而シテ其料ノ多少ハ間フ所ニアラサル故ニ附則ニシテ此鑑札料ヲ棄ルトキハ他條ハ附則ノ附則然レトモ鑑札料ノ有無ニ付テハ昨日ハ一名今日ハ二名ノ少數ニテ否決廢棄サレシ以上ハ姑息ナル取締法ヲ議スルハ抑末ナリ論者ノ主義ハ自家用料ニ關涉セサルヘカラサランニ今變説シテ大條理ヲ棄テ、邊幅ヲ修ムルハ政略ヲ失フ多シト云フヘシ

○議長 十番ノ修正ニ同意者ハ起立スヘシ  
起立者九人

○議長 少數ナルヲ以テ十番ノ修正ハ消滅ス

○卅三番 大給 恒 議事進捗ノ爲メニ特別建議ス十番ノ修正説モ既ニ消滅セシ以上ハ逐條朗讀シテ原案可否ノ決ヲ取ルヘキ順序ナレトモ本則第四條モ第二讀會ニ消滅セシマ、ニシテ之カ朗讀ヲ省カル、モ肯テ議場ニ一言ノ之ヲ不可トスルナクシテ第三讀會ヲ經過セリ故ニ此例ニヨリ直ニ替翹營業稅則案ノ第三讀會ニ移ランコトヲ望ム

○議長 卅四番ハ附則第一條ノ修正消滅セシニヨリ全案消滅ト見做シテ直ニ替翹營業稅則案ニ移ルヘシトノ建議ナリヤ

○卅三番 大給 恒 本則第四條ノ例ニ由ラントスルナリ

○卅四番 三浦 安 賛成

○議長 本則原案第四條ヲ朗讀セシメサリシハ本官ノ過リナリ故ニ意見アラハ更ニ朗讀セシムヘシ而シテ原案ノ可否決ヲ取ルハ議事ノ順序ナレトモ既ニ消滅ト見做シテ直ニ替翹營業稅則案ニ移ルヘキヤ否ノ決ヲ取ラントス

○十番 柴原 和 本官ハ卅三番ノ建議ニハ不同意ナレトモ若シ起立セサレハ鑑札料ハ原案ニヨルトセハ止ムヲ得ス起立セサルヘカラサルカ如シ如何セハ可ナラン乎敢テ議長ニ問フ

○議長 起立少數ナレハ第一條ハ消滅スルナリ

○十番 柴原 和 第二條如何

○議長 第二條以下ハ更ニ議スヘシ

○議長 卅三番ノ特別建議ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者十人

○議長 少數ナルヲ以テ卅三番ノ特別建議ハ消滅ス

○廿五番津田 本官ハ當初ヨリ原案ニ左袒シ修正委員更ニ一層ノ美

ヲ添ヘタルヲ以テ益其完全ヲ喜ヒシモ少數ヲ以テ終ニ消滅セリ今

議場ノ有様ヲ見ルニ原案維持ノ説ハ到底行ハルヘカラス既ニ行ハ

ルヘカラスト見ル以上ハ議事整頓ニ注意セサルヘカラス此儘ニシ

テ決議ニ付セハ奇怪ノ結果ヲ見ルヲ恐ル故ニ已ムヲ得ス下付原案

廢棄説ヲ唱ヘント欲シ即チ先ツ第一條削除論ヲ提出ス以下各條モ

亦然ラントス問題トナラハ幸甚

○十一番津田 本主義ニハアラサレトモ已ムヲ得ス之ヲ賛成ス

○議長 少數ナレハ第一條ハ無論消滅スルナリ但シ廿五番ノ動議ハ

定數ノ賛成ヲ得ハ問題トナスヘキモ要スルニ全案削除ニアル乎而

シテ其説ハ第一條ノミナリヤ又ハ連帶議決ナリヤ

○廿五番津田 逐條議ナルヲ以テ先ツ第一條ヲ削ルノ説ヲ提出シ此

説ニシテ行ハルレハ以下連續議決ノ建議ヲナサント欲ス

○九番渡邊 廿五番ヲ賛成ス

○廿七番黒田 本官モ廿五番ト同ク原案家ナレトモ此場合ニ於テハ

止ムヲ得ス之ヲ賛成ス

○卅四番三浦 賛成

○卅三番大給 廿五番ノ主義ハ全篇削除ニアルヲ信スルニヨリ之ヲ

賛成ス

○三番 長岡 護美 到底原案恢復ノ説行ハルヘカラサルヲ信スルニヨリ賛

成ス

○卅五番 本田 親雄 賛成

○議長 廿五番ノ修正説ハ成規ノ賛成者アルヲ以テ問題トナス

○九番 渡邊 洪基 本官モ已ムヲ得ス廿五番ノ原案廢棄論ニ賛成セリ今若

○シ少數ニテ此問題消滅セハ其結果奇怪ナルニヨリ各位モ賛成セン

コトヲ望ム

○議長 少數ナレハ原案ニ復スルナリ

○十九番 楠本 正隆 規則ノ事ヨリ議論沸騰シテ毫モ議事ニ益ナカリシニ

老練ナル議官ヨリ原案削除論ヲ提出セリ此ノ如クナレハ本官ハ規

則ハ暫ク之ヲ置キ先ツ原案削除論ヲ賛成ス

○廿一番 箕作 麟祥 議事整頓ノ爲メニ原案廢棄説出テシニ議長ハ少數ナ

レハ原案ニ復スト開示セラレタリ果シテ然ラハ本官ハ變説スル能

ハス猶原案ヲ主持ス

○議長 廿五番ノ動議ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者十七人

○議長 多數ナルヲ以テ廿五番ノ動議ニ決ス

○廿五番 津田 出 豫陳セン如ク第二條ヨリ第十條ニ至リ連帶朗讀取決

ヲ望ム

○十一番 津田 眞道 賛成ス議場頗ル混雜ヲ生シテ奇怪ノ觀相ヲ呈セシニ

今僅ニ條理ノ端緒ニ就クヲ得タリ此ノ如クナレハ大主眼ハ之ヲ失

フモ條理ハ之ヲ貫クヲ得ヘシ因テ賛成ス

○卅五番本田親雄 賛成

○議長 第二條ヨリ第十條ヲ朗讀セシメン

書記官森山茂 左ノ條ヤヲ朗讀ス

第二條 免許ハ其年十月一日ヨリ翌年九月三十日迄ヲ以テ一期トス

第三條 自家用料ノ酒類ハ一家内ニ於テ一期製造高壹石二種以上製造スル者ハ其總石數ヲ合算スヲ超ユルヲ得ス若シ之ヲ超ユル時ハ總テ本則ニ從フヘシ

第四條 自家用料ノ酒類ハ其住居セル一家ノ外ニ於テ之ヲ製造スルヲ得ス

第五條 自家用料ノ爲メ製造シタル酒類ハ賣買貸借スルヲ得ス

第六條 自家用料ノ酒類ヲ製造スル者免許鑑札ヲ失却毀損スルカ或ハ代替改名轉居セシ時ハ管廳ニ申出再渡又ハ書換ヲ請フヘシ

第七條 自家用料ノ酒類ヲ製造スル者ハ主任官隨時之ヲ檢査スヘシ

第八條 第一條第三條第四條ヲ犯シタル者ハ五圓以上五拾圓以下ノ罰金ニ處シ仍ホ犯罪ニ係ル物品及ヒ器械ヲ沒收ス之ヲ賣捌キタル者ハ其代價ヲ追徴スヘシ

第九條 第五條ヲ犯シタル者ハ壹圓以上壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處ス

第十條 此規則ヲ犯シタル者ニハ本則第三十七條及ヒ第三十八條  
ヲ適用ス

○廿五番 津田出 既ニ第一條ヲ削リシ以上ハ第二條以下獨存スヘカラ  
サルニヨリ亦之ヲ削ラント欲ス

○卅三番 大給恒 賛成

○十一番 津田眞道 第一條ヲ削リシ上ハ第二條以下ハ惜ムニ足ラサルニ  
ヨリ之ヲ賛成ス

○九番 渡邊洪基 賛成

○十九番 楠本正隆 賛成

○卅四番 三浦安 賛成

○議長 廿五番ノ削除説ハ成規ノ賛成者アルヲ以テ問題トナス

○十番 柴原和 縦令第一條ヲ削ルモ取締ノ手續ナキトキハ主任官ハ之

ヲ如何スヘキヤ之ヲ全削スルハ決テ立法ノ精神ニアラス故ニ若シ  
問題消滅セハ本官ハ修正委員ヲ置クノ建議ヲナサント欲ス

○議長 廿五番ノ削除説ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者十六人

○議長 多數ナルヲ以テ廿五番ノ削除説ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ案ヲ朗讀ス

右奉 勅旨布告候事

○議長 本案ハ本則第廿八條ノ末ニ置クヘキ者ナリ之ニ同意者ハ起  
立スヘシ

起立者廿三人

○議長 多數ナルヲ以テ本案ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ條々ヲ朗讀ス

布告案

明治十三年九月第四拾壹號布告醬麴營業稅則左ノ通追加ス

第五條二項

醬麴及ヒ仕込米諸帳簿倉庫納屋等主任官隨時之ヲ檢査スヘシ

第十二條

醬麴營業場ノ中ニ於テハ酒類受賣醬麴受賣酢造營業ヲ爲シ又ハ酒類醬麴ヲ製造スルヲ許サス

第十三條

第十二條ヲ犯シタル者ハ五圓以上五拾圓以下ノ罰金ニ處シ仍ホ犯罪ニ係ル物品及ヒ器械ヲ沒收ス之ヲ賣捌キタル者ハ其代價ヲ追徵スヘシ

○議長 本條々ニ同意者ハ起立スヘシ

全員起立

○議長 全會一致ナルヲ以テ本條々ニ決ス

書記官 森山茂 左ノ條々ヲ朗讀ス

第十四條

此規則ヲ犯シタル者ニハ刑法ノ不論罪及ヒ減輕再犯加重數罪俱發ノ例ヲ用ヒス但刑法第七十五條第一項ノ場合ハ此限ニアラス

○議長 本條々ニ同意者ハ起立スヘシ



起立者廿三人

○議長 多數ナルヲ以テ本條ニ決ス

書記官 森山 茂 左ノ條ヲ朗讀ス

第十五條

舊翹營業者ノ家族雇人ニシテ其營業ニ係リ此規則ヲ犯シタル時ハ  
總テ其營業者ヲ處罰ス

右奉 勅旨布告候事

○議長 本條ニ同意者ハ起立スヘシ

起立者廿三人

○議長 多數ナルヲ以テ本案ニ決シ即チ第三讀會ヲ了ル蓋シ本會ハ  
種々ノ修正アリタレトモ悉皆消滅シテ第二讀會ノ修正案ニ異ナラ

サレハ更ニ確決會ヲ開カサルヘシ而シテ本則第四條ハ朗讀セシメ  
サリシヲ以テ卅三番ノ言アリシト雖モ要スルニ各位共ニ原案ニ不  
同意ナルハ明了ナレハ今之ヲ省カン散會スヘシ

午後第三時三十分閉場

司法省文庫

第

5233

號

